

目黒区美術館 年報 平成8年度

目黒区美術館 年報
平成8年度

目次

I. 展覧会	4
II. 教育普及	42
III. 入館状況	49
IV. 作品収集	50
V. 作品等貸出	51
VI. 刊行	53
VII. 区民ギャラリー	54
VIII. ボランティア	56
IX. 美術館実習	57
X. 名簿	58
XI. 施設	59
XII. 沿革	60
XIII. 案内	60

1. 展覧会

日本の染織・テキスタイル展

会期：1996(平成8)年4月20日～5月26日(32日間)

会場：展示室 A B C 展示ロビー ワークショップ エントランスホール 区民ギャラリー

主催：目黒区美術館

協力：清流会

担当者：福永重樹(館長)

現代の「日本の染織・テキスタイル」造形活動は、その染めも織りも日本の誇るべき伝統文化として連綿と受け継がれていると同時に新たなる造形意匠が凝らされ多様な表現領域を持つものとなっている。しかしながら、これらは関西文化圏が中心となって情報の発信源となっていることは、一般にはあまり知られていない。

本展は、日本の誇るべき伝統と文化の一分野である「染織・テキスタイル」の現況を関東・東京の多くの人に認識してもらうために企画し、関西を中心として活躍している現代作家29人の紹介と作品約90点で構成展示した。

関連催事 講演会 テキスタイルアートの現状について
私の染め

●カタログ

寸法：21.0×29.8

ページ数：94ページ

内容：ごあいさつ(主催者) / 「日本の染織・テキスタイル」展について(福永重樹) / 作品(図版・作家略歴等) / 出品リスト

●ポスター

サイズ：B2, B3

●チラシ

サイズ：A4



B2 ポスター

出品リスト

NO.	作品名	作家名	形状	寸法(縦×横×奥行き cm)	制作年	出品展覧会名
1	Untitled	上野真知子	インスタレーション	600×600×270	1996	日本の染織・テキスタイル展
2	偶	麻田脩二	額	110×154	1962	個展
3	殖A	麻田脩二	額	160×109	1965	染色集団「無限大」展
4	殖D	麻田脩二	額	153×110	1965	染色集団「無限大」展
5	軌	麻田脩二	額	153×110	1967	染色集団「無限大」展
6	沖縄戦で逝きし人々に さゝげる鎮魂歌	伊砂利彦	3幅	207×114	1992	第2回染・清流展
7	わたしの海1・2・3	伊砂利彦	額	197×107×(3幅)	1993	第3回染・清流展
8	阿曇	伊砂利彦	二曲一隻屏風		1995	新匠工芸会展
9	選択	市村富美夫	額	180×160	1995	京展
10	混沌の方位II	市村富美夫	額	180×160	1995	個展(ギャラリーギャラリー)
11	孤座の方位	市村富美夫	額	150×150	1995	日展
12	陽艶花	大城美弥子	着物		1993	
13	紅蝶蝶	大城美弥子	二部式着物		1995	
14	襲雛笛	大城美弥子	襲の着物		1996	
15	MATURI No.1	兼先恵子	帷子		1983	グループ“きもてん”
16	CARNIVAL	兼先恵子	きもの		1985	第7回日本新工芸展
17	廻游	兼先恵子	着尺		1986	第8回日本新工芸展 読売新聞本社賞
18	SCRAMBLE PANIC No. II	兼先恵子	訪問着		1987	第12回新人染織展 新鮮賞
19	SUMMER WIND	兼先恵子	訪問着		1987	第2回ジャパニシモ ファイン ジャパニシモ賞
20	KU	兼先恵子	訪問着		1988	明日をひらく日本新工芸展 佳作賞
21	何故	兼先恵子	対丈帷子着物		1989	第11回日本新工芸展 読売新聞本社賞
22	気持のよいシーツ	兼先恵子	対丈着物		1989	第41回京展 委嘱出品
23	レクイエム	河田孝郎	額	165×400	1995	第5回染・清流展
24	LA PARED	河田孝郎		200×140	1995	
25	毀れていた橋	河田孝郎		220×200	1996	
26	マイ マザー	喜多川七重	額	189×186	1995	染色二人展 ワコール銀座アート スペース
27	マイ ファーザー	喜多川七重	額	194×190	1995	染色二人展 ワコール銀座アート スペース
28	銀河鉄道	喜多川七重	額	180×268	1996	大学院修士課程修了作品
29	遠野	来野月乙	二曲一隻屏風	168×170	1987	第19回改組日展
30	遠野追想	来野月乙	二曲一隻屏風	168×170	1991	第1回染・清流展
31	天主堂風雨	来野月乙	四曲一隻屏風	168×340	1993	第3回染・清流展
32	白川暮雪	来野月乙		168×340	1995	第5回染・清流展
33	脱皮	金 恵蓮			1995	
34	表裏	金 恵蓮			1995	
35	VERTICAL	草間喆雄	壁面タペストリー		1994	
36	FLIGHT 10	草間喆雄	床面オブジェ		1994	
37	(タイトル無し)	栗原知枝			1993	個展
38	Cosmic Ring R-'92	小林尚美		12×270×270	1992	
39	Cosmic Ring N-'93	小林尚美		10×230×230	1993	
40	HANAOTO C-93	小林正和		130×130×10	1993	
41	HANAOTO M-96	小林正和		130×130×8	1996	
42	あるエネルギーの流れ	塩田千春	インスタレーション		1996	
43	えび天	繁田真樹子			1994	
44	白い時	繁田真樹子			1995	
45	衣替え	繁田真樹子			1995	
46	森のうた	渋谷和子	変形パネル	184×430	1993	第3回染・清流展
47	ゆるるまなざし	渋谷和子		200×1040	1992	第2回染・清流展

NO.	作品名	作家名	形状	寸法(縦×横×奥行cm)	制作年	出品展覧会名
48	EXTENSION	渋谷和子	不定形		1991	個展
49	蓮	清水千深	二曲一隻屏風	156×144	1995	個展
50	蓮	清水千深		164×96	1996	
51	蓮	清水千深		164×96	1996	
52	SHOWER	高田有子	インスタレーション		1996	
53	記憶の証明1	高谷光雄	パネル	170×170	1996	個展
54	虚構の証明2	高谷光雄	パネル	185×125	1996	個展
55	ノア1	高谷光雄	パネル	180×200	1996	個展
56	WORK '94-VII	藤本哲夫		250×300×300	1994	
57	WORK '95-IV	藤本哲夫		182×434	1995	
58	布象嵌 サクランボ貝文	三浦景生	額	20×15	1994	「4人の近作展」
59	布象嵌 メロンホネ貝文	三浦景生	額	20×15	1994	「4人の近作展」
60	布象嵌 メロン	三浦景生	額	20×15	1994	「4人の近作展」
61	布象嵌 らでいしゅとほねがいの	三浦景生	額	20×15	1994	「4人の近作展」
62	布象嵌 カリフラワー幾何文	三浦景生	額	20×15	1994	「4人の近作展」
63	布象嵌 洋梨△○□文	三浦景生	額	35×25	1994	「4人の近作展」
64	レンコンとカリフラワー幾何文	三浦景生	四曲一隻屏風	171×180	1994	遷都1200年記念
65	ホネ貝トカリフラワー	三浦景生	二曲一隻屏風	161.5×140	1995	第27回日展
66	カボチャ カリフラワー	三浦景生	2幅	78×47.2 (額含む)	1996	第19回京都工芸美術作家協会展
67	ほね貝とかりふらわー	三浦景生	二曲一隻屏風	172×162	1996	日本の染織・テキスタイル展
68	雑誌『染織α』表紙と原画	三浦景生				
69	ONE SHOT No.1	室田 泉	パネル	240×180	1995	
70	ONE SHOT No.2	室田 泉	パネル	240×180	1995	
71	Barcelona '92	森口邦彦	額	92×60	1992	正観堂ギャラリー
72	III-1 '92	森口邦彦	額	65×90	1992	第2回染・清流展
73	III-2 '92	森口邦彦	額	65×90	1992	第2回染・清流展
74	II-3 '92	森口邦彦	額	65×90	1992	第2回染・清流展
75	II-4 '92	森口邦彦	額	65×90	1992	第2回染・清流展
76	diagonal '93 I	森口邦彦	額	84×84×4	1993	第3回染・清流展
77	diagonal '93 II	森口邦彦	額	84×84×4	1993	第3回染・清流展
78	diagonal '93 III	森口邦彦	額	84×84×4	1993	第3回染・清流展
79	diagonal '93 IV	森口邦彦	額	84×84×4	1993	第3回染・清流展
80	buoyancy '94 I	森口邦彦	額	93×63×3	1994	第4回染・清流展
81	buoyancy '94 II	森口邦彦	額	93×63×3	1994	第4回染・清流展
82	buoyancy '94 III	森口邦彦	額	93×63×3	1994	第4回染・清流展
83	南の風	八幡はるみ	軸装	240×130	1994	
84	食卓	八幡はるみ	軸装	240×130	1994	
85	光る箱II	八幡はるみ	タペストリー	330×200	1996	
86	水の塔	山口通恵			1996	目黒区美術館の窓ガラスに展開
87	ジュエリー	山中和子			1995	
88	ジュエリー	山中和子			1995	
89	ジュエリー	山中和子			1995	
90	オブジェ	山中和子			1996	
91	緋の時	吉水絹代	タペストリー		1995	個展
92	緑の時	吉水絹代	タペストリー		1995	個展
93	Untitled	林 株希	床上オブジェ	50×160×40	1995	

1953年ライトアップ—新しい戦後美術像が見えてきた

会期：1996(平成8)年6月8日～7月21日(38日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー ワークショップ エントランスホール 区民ギャラリー

主催：目黒区美術館、多摩美術大学、朝日新聞社

助成：芸術文化振興基金

協賛：アサヒビール芸術文化財団、資生堂、プレスキット

協力：神戸芸術工科大学、ART BY XEROX

担当学芸員：家村珠代

本展は、美術展にこれまで以上に自立した批評の目を導入し、戦後の日本美術史を固定した枠組から開放する端緒を得ようという目的で企画された。50年代のなかでも1953年という外面的にはあまり華々しい突出事項のなかった年をあえて選び、横割(ジャンル横断的)に精査したとき何が見えてくるかを、約400点の作品と当時を再現する関連催事(コンサート、シンポジウム)などにより問うた。また、展覧会に盛込みにくい分野(文学、映像、建築)については、カタログにおいてこれを補い、多面的な内容とした。なお、本展は多摩美術大学との共同研究により実現した展覧会であり、美術館と大学との共同作業という新しい方式を打出した。

- 関連催事 ① 再現・1950年代の冒険—実験工房コンサート
② 再現・1950年代の冒険—映像と音楽
③ シンポジウム 1953年 私はこう見る

●カタログ

寸法：19.0×26.0

ページ数：280ページ

内容：ごあいさつ(多摩美術大学、目黒区美術館、朝日新聞社)／謝辞／目次／総序(峯村敏明)／「引き裂かれた日本・私」(村山康男)／「ジャンルを超えて」(家村珠代)／触覚のリアリズム—噴出したもう一つの日本(峯村敏明)／瀧口修造とタケミヤ画廊(海老塚耕一)／グタイ前夜(建島哲)／実験工房(山口勝弘)／美術映画の行方(萩原朔美)／三つの原爆計画—失われた原爆の記憶(飯島洋一)／空に架けられたもの—1953年の詩(平出隆)／年表1951-1955／文献：1953／作品リスト

●ポスター

サイズ：B2, B3

デザイン：桑畑吉伸

●チラシ

サイズ：A3(二つ折り)

デザイン：桑畑吉伸



B2ポスター

●主要関連記事

表現意欲のつぼ 田中三蔵 朝日新聞朝刊1996年6月6日
特定の年に絞り次々開催 三田晴夫 毎日新聞1996年3月1日
時代の奥底に潜む意味 建島哲 新美術新聞1996年6月1日
50年代、音楽も冒険した 朝日新聞夕刊1996年6月8日
戦後日本の芸術シーン「1953年」を検証！ 産経新聞夕刊1996年6月11日
同時代史を取り出す 山梨俊夫 東京新聞夕刊1996年6月14日
批評的視点で振り返る 宝玉正彦 日本経済新聞朝刊1996年6月20日
A year to remember Amy E. Titterington THE DAILY YOMIURI 1996年6月21日
うつつたるエネルギー 産経新聞朝刊1996年6月20日
50年代から見た今日の音楽 湯浅譲二 読賣新聞夕刊1996年7月8日
「批評精神」と「事実究明」検証を巡る対照的手法 菅原教夫 読賣新聞夕刊 1996年7月10日
「1953年ライトアップ」展を見て 小沢節子 北日本新聞1996年7月11日
「1953年ライトアップ」展を見て 池田龍雄 新美術新聞1996年7月11日
人間の実存追究した成果時流に目奪われぬ作品群 三田晴夫 社会新報1996年7月16日
批評の政治性とリアリズムの転位 北澤憲昭 新美術新聞1996年8月11・21日
否定のために食卓は用意しないものだ 峯村敏明 新美術新聞1996年11月11日
歴史を手玉にとつてはならない 池田龍雄 新美術新聞1996年12月1日
再度「1953年ライトアップ」展企画者から 峯村敏明 新美術新聞1997年2月1日
「1953年展」論争に寄せて 針生一郎 新美術新聞1997年3月11日
「1953年展」再々論 池田龍雄 新美術新聞1997年3月21日
針生一郎氏に答える 峯村敏明 新美術新聞1997年6月11日
1953年 ライトアップー新しい戦後美術像が見てきた 山下裕二 日経アート 1996年7月1日
時代の創造を捉えるという点で見事に成功した展覧会 難波英夫 週刊エコノミスト 1997年7月30日
四十年ぶりに蘇った「実験工房」の精神 美術手帖 1996年8月号
現代美術の黎明期に焦点を当て時代の様相を横断 伊藤憲夫 アサヒグラフ 1996年8月9日
五十年代を美術の分岐点と見る 高島直之 美術手帖 1996年10月号
美術界の記録1995・9→1996・8 北澤憲昭ほか 美術手帖年鑑'97 1997年1月増刊号



会場風景



会場風景



会場風景

NO.	作家名	作品名	制作年	素材等	寸法 (mm)	所蔵
I. 「引き裂かれた日本・私」						
1	阿部展也	〈フィリピン風景〉より #45	1946	水彩絵具・パステル・紙	19.6×14.7	新潟県立近代美術館
2		作品	1949	油彩・カンヴァス	91.0×65.0	新潟県立近代美術館
3		太郎	1949	油彩・カンヴァス	80.5×117.0	新潟県立近代美術館
4		飢え	1950	油彩・カンヴァス	130.0×97.0	神奈川県立近代美術館
5		人	1951	油彩・カンヴァス	72.0×61.0	新潟県立近代美術館
6		埋葬2	1952	油彩・カンヴァス	116.5×91.0	新潟県立近代美術館
7		夜明け B #79	1952	鉛筆・紙	21.0×29.0	新潟県立近代美術館
8		〈埋葬〉より #40	1952頃	鉛筆・紙	21.0×29.2	新潟県立近代美術館
9		〈インド旅行〉より #15	1953頃	水彩・コンテ・紙	17.3×24.8	新潟県立近代美術館
10		〈インド旅行〉より #76	1953頃	水彩・インク・紙	16.4×24.1	新潟県立近代美術館
11		〈インド旅行〉より #97	1953頃	水彩・クレヨン・紙	24.5×17.0	新潟県立近代美術館
12		人間	1955	油彩・カンヴァス	116.4×90.5	新潟県立近代美術館
13		作品	1956	油彩・カンヴァス	100.0×80.0	新潟県立近代美術館
14		『インドの石窟彫刻』	1957	書籍	24.8×18.6	多摩美術大学図書館
15	イサム・ノグチ	スザンヌ・ジューグラー	1932	木・石灰塗料	35.5×22.5×32.2	大川美術館
16		慶應義塾 新「萬來舎」 室内テーブルとベンチ	1951	カラー・プリント	12.9×18.9	慶應義塾
17		慶應義塾 新「萬來舎」 床の間よりテラスを見る	1951	カラー・プリント	12.9×18.9	慶應義塾
18		慶應義塾 新「萬來舎」 暖炉と煙突 奥に床の間	1951	カラー・プリント	12.9×18.9	慶應義塾
19		慶應義塾 新「萬來舎」庭園の彫刻「無」	1951	カラー・プリント	12.9×18.9	慶應義塾
20		慶應義塾 新「萬來舎」庭園パーゴラ	1951	カラー・プリント	12.9×18.9	慶應義塾
21		慶應義塾 新「萬來舎」 (ノグチルーム)設計図(詳細図)	1951頃	鉛筆・トレーシングペーパー	56.3×81.7	慶應義塾
22		慶應義塾 新「萬來舎」 (ノグチルーム)設計図(詳細図)	1951頃	鉛筆・トレーシングペーパー	59.7×81.7	慶應義塾
23		慶應義塾 新「萬來舎」 (ノグチルーム)設計図(詳細図)	1951頃	鉛筆・トレーシングペーパー	56.3×81.7	慶應義塾
24		オバケ	1952	陶・麻・木製の台座	86.5×19.9×19.6 (含台座)	草月美術館
25		かぶと	1952	陶	31.5×33.0×71.5	草月美術館
26		ひまわり	1952	陶・木製の台座	65.0×34.0×18.5 (含台座)	草月美術館
27		フトツツボ	1952	陶	48.0×42.0×37.0	草月美術館
28		前兆	1952	陶・木製の台座	88.3×35.0×5.5 (含台座)	草月美術館
29		オカメ	1956	鉄・木製の台座	37.5×24.7×16.7 (含台座)	草月美術館
30		セルフ	1956	鉄・木製の台座	104.0×25.5×25.5 (含台座)	草月美術館
31		女(シリ・ケシュにて)	1956	鑄鉄	35.5×49.0×22.0	亀倉雄策
32		アプー(インド)ジャイン教寺院にて (馬の像)	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.9	イサムノグチ財団
33		ティルトンカラ(仏様)像	1956頃	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.9	イサムノグチ財団
34		ラナックプールのジャイン教寺院にて	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.9	イサムノグチ財団
35		死んでる寺(カジュラホの寺院にて)	1949-56	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.9	イサムノグチ財団
36		人を殺す神様 (ネパール・カトマンズにて)	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.9	イサムノグチ財団
37		生きている寺 (アプーのジャイン教寺院にて・女神像)	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.9	イサムノグチ財団
38		石の中から出てきた彫刻 (ネパール・パシバティ寺院にて)	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.9	イサムノグチ財団
39		彫刻と子ども1(ネパールにて)	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.9	イサムノグチ財団

NO.	作家名	作品名	制作年	素材等	寸法 (mm)	所蔵
40	イサム・ノグチ	彫刻と子ども 2(ネパールにて)	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	27.9×35.6	イサムノグチ財団
41		彫刻と子ども 3(ネパールにて)	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.9	イサムノグチ財団
42		不思議な水晶の眼のジャイン教の像	1956頃	ゼラチン・シルバー・プリント	27.9×35.6	イサムノグチ財団
43	石元泰博	シカゴ 1950-51	1950-51頃	ゼラチン・シルバー・プリント	19.4×24.4	東京都写真美術館
44		シカゴ 1950頃	1950頃	ゼラチン・シルバー・プリント	20.3×20.2	東京都写真美術館
45		シカゴ 1950頃	1950頃	ゼラチン・シルバー・プリント	24.8×19.7	石元泰博
46		シカゴ 1951-52	1951-52	ゼラチン・シルバー・プリント	24.0×24.0	東京都写真美術館
47		シカゴ 1951頃	1951頃	ゼラチン・シルバー・プリント	24.0×24.0	東京都写真美術館
48		Church on Maxwell Street	1952	V.H.S ビデオ	18分	石元泰博
49		桂離宮・外腰掛前延段	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	24.6×19.0	石元泰博
50		桂離宮・松琴亭東妻への石橋	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	24.4×19.0	石元泰博
51		桂離宮・笑意軒中への障子	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	17.9×24.5	石元泰博
52		東京 1953-57	1953-57	ゼラチン・シルバー・プリント	28.3×20.1	石元泰博
53		東京 1953-57	1953-57	ゼラチン・シルバー・プリント	28.3×20.1	石元泰博
54		桂離宮・洲浜の飛石	1953頃	ゼラチン・シルバー・プリント	24.5×19.1	石元泰博
55		東京 1953頃	1953頃	ゼラチン・シルバー・プリント	20.0×28.0	東京都写真美術館
56		東京 1953頃	1953頃	ゼラチン・シルバー・プリント	20.0×28.0	東京都写真美術館
57		桂離宮・外腰掛へ向う飛石	1954	ゼラチン・シルバー・プリント	24.4×19.1	石元泰博
58		桂離宮・楽器の間、広縁北面、棚	1954	ゼラチン・シルバー・プリント	24.5×19.1	石元泰博
59		桂離宮・月波桜の襖、障子	1954	ゼラチン・シルバー・プリント	10.3×31.6	石元泰博
60		桂離宮・中書院三の間壁面	1954	ゼラチン・シルバー・プリント	19.1×19.0	石元泰博
61		桂離宮・新御殿と芝庭	1954	ゼラチン・シルバー・プリント	21.2×28.2	石元泰博
62		桂離宮・庭園から中書院、 楽器の間、新御殿を見る	1954	ゼラチン・シルバー・プリント	17.2×31.2	石元泰博
63		江川氏旧葎山館大土間	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	28.2×22.2	石元泰博
64		江川氏旧葎山館南西より屋根を見る	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	22.1×28.2	石元泰博
65		東京 1957頃	1957頃	ゼラチン・シルバー・プリント	20.0×28.0	東京都写真美術館
66		シカゴ 1958-61	1958-61	ゼラチン・シルバー・プリント	25.3×18.1	石元泰博
67		シカゴ 1958-61	1958-61	ゼラチン・シルバー・プリント	28.0×20.0	東京都写真美術館
68		シカゴ 1960	1960	ゼラチン・シルバー・プリント	18.1×25.4	石元泰博
69	岡本太郎	空間	1933/49	油彩・カンヴァス	114×91	川崎市教育委員会岡本太郎 美術館準備室
70		夜	1947	油彩・カンヴァス	130.3×194.2	川崎市教育委員会岡本太郎 美術館準備室
71		憂愁	1947	油彩・カンヴァス	100.5×65.5	草月美術館
72		森の掟	1950	油彩・カンヴァス	181.5×259.5	川崎市教育委員会岡本太郎 美術館準備室
73		縄文土器	1950年代	ゼラチン・シルバー・プリント	53.4×35.6	岡本敏子
74		縄文土器	1950年代	ゼラチン・シルバー・プリント	43.2×35.6	岡本敏子
75		縄文土器	1950年代	ゼラチン・シルバー・プリント	43.2×35.6	岡本敏子
76		縄文土器	1950年代	ゼラチン・シルバー・プリント	43.2×35.6	岡本敏子
77		縄文土器	1950年代	ゼラチン・シルバー・プリント	43.2×35.6	岡本敏子
78		縄文土器	1950年代	ゼラチン・シルバー・プリント	43.2×35.6	岡本敏子
79		足場	1952	油彩・カンヴァス	100.0×73.0	草月美術館
80		娘と犬	1953	油彩・カンヴァス	115.5×89.0	大林組
81		みのりの秋	1953	ポジ・フィルム		岡本敏子
82		リボン	1953	ポジ・フィルム		岡本敏子
83		群像	1953	ポジ・フィルム		岡本敏子
84		樹人	1953	ポジ・フィルム		岡本敏子
85		駄々子	1953	ポジ・フィルム		岡本敏子
86		台所合戦	1953	ポジ・フィルム		岡本敏子
87		装飾	1954	油彩・カンヴァス	85.0×200.0	東京国際美術館
88	長谷川三郎	オルレアン街道の雨	1930	油彩・カンヴァス	127.7×96.0	東京国立近代美術館
89		アストラクション	1936	油彩・カンヴァス	60.5×72.5	東京国立近代美術館
90		新物理学B	1937	糸糸・ガラス・コラージュ	37.5×45.3	甲南学園

NO.	作家名	作品名	制作年	素材等	寸法 (mm)	所蔵
91	長谷川三郎	室内	1940	ゼラチン・シルバー・プリント	30.4×24.5	甲南学園
92		柱	1940	木	56.1×55.2×56.0	甲南学園
93		無題－石器時代土偶による	1948	油彩・カンヴァス	54.0×45.0	甲南学園
94		無題	1951頃	木版・墨・紙・軸	一対各130.3×63.0	
95		狂詩曲漁村	1952	拓本・紙・屏風	136.6×266.4	東京国立近代美術館
96		無題	1952頃	拓本・紙	65.5×84.0	甲南学園
97		自然	1953	木版・紙	49.0×32.0	甲南学園
98		Non－Figure	1953頃	木版・水墨・水彩・軸・紙	129.5×69.7	兵庫県立近代美術館
99		水族館にて	1955	水墨・水彩・紙	132.0×69.0	小菅恵

II. ジャンルを超えて

1	亀倉雄策	雑誌『アルスグラフ』表紙	1952		26.0×18.4	亀倉デザイン研究所
2		雑誌『アルスグラフ』表紙	1952		26.2×18.0	亀倉デザイン研究所
3		雑誌『アルスグラフ』表紙	1952		26.0×18.0	亀倉デザイン研究所
4		雑誌『アルスグラフ』表紙	1952		26.1×18.4	亀倉デザイン研究所
5		雑誌『アルスグラフ』表紙	1952		25.5×18.2	亀倉デザイン研究所
6		雑誌『広告美術』表紙	1952		26.0×18.6	亀倉デザイン研究所
7		雑誌『広告美術』表紙	1952		25.6×18.1	亀倉デザイン研究所
8		『ARS Camera Annual』表紙	1953		25.8×19.9	亀倉デザイン研究所
9		『Camera 臨時増刊世界写真年鑑』表紙	1953		25.5×37.1	亀倉デザイン研究所
10		『GRAPHIS』表紙	1953		31.7×24.2	亀倉デザイン研究所
11		『アルスカメラ叢書』表紙	1953		18.5×27.6	亀倉デザイン研究所
12		「ミリオントテックス」のためのポスター	1953	シルクスクリーン	103.0×72.5	亀倉デザイン研究所
13		「ミリオントテックス」のためのポスター	1953	シルクスクリーン	73.0×103.0	亀倉デザイン研究所
14		英文雑誌『Commerce Japan』表紙	1953		29.6×20.9	亀倉デザイン研究所
15		『亀倉雄策グラフィックデザイン展』カタログ	1953		26.0×18.2	神奈川県立近代美術館
16		雑誌『アルスグラフ』表紙	1953		26.0×18.4	亀倉デザイン研究所
17		雑誌『アルスグラフ』表紙	1953		26.0×17.4	亀倉デザイン研究所
18		雑誌『工芸ニュース』表紙	1953		27.0×19.5	亀倉デザイン研究所
19		『私たちの生活手帖』表紙	1953		25.6×38.3	亀倉デザイン研究所
20		社内誌『ひつじ』表紙	1953		25.7×18.2	亀倉デザイン研究所
21		『新株発行日論見書』表紙	1953		25.7×36.4	亀倉デザイン研究所
22		土門拳写真集『風貌』表紙	1953		29.5×45.3	亀倉デザイン研究所
23		『富士フィルム株式会社カタログ』表紙	1953		20.5×14.8	亀倉デザイン研究所
24		『富士フォトコンテスト作品集』表紙	1953		24.7×26.7	亀倉デザイン研究所
25		「ミリオントテックス」のためのポスター	1953頃	シルクスクリーン	101.9×72.5	亀倉デザイン研究所
26		「ユースーツ」のためのポスター	1953頃	シルクスクリーン	103.0×72.6	亀倉デザイン研究所
27		『現代芸術入門』表紙	1953頃		17.0×21.5	亀倉デザイン研究所
28		『現代芸術用語辞典』表紙	1953頃		17.0×21.5	亀倉デザイン研究所
29		『社会と芸術』表紙	1953頃		17.0×21.2	亀倉デザイン研究所
30		『ARS Camera Annual』表紙	1954		25.9×19.2	亀倉デザイン研究所
31		『アルスカメラ叢書』表紙	1954		18.5×27.8	亀倉デザイン研究所
32		『アルスカメラ叢書』表紙	1954		18.4×27.7	亀倉デザイン研究所
33		『アルスカメラ叢書』表紙	1954		18.4×27.7	亀倉デザイン研究所
34		『アルスカメラ叢書』表紙	1954		18.5×27.7	亀倉デザイン研究所
35		「グロビウスとバウハウス展」のためのポスター	1954	オフセット	72.5×51.5	亀倉デザイン研究所
36		「ニコン」のためのポスター	1954	オフセット	103.0×73.0	亀倉デザイン研究所
37		「ニッポン放送開局」のためのポスター	1954		73.0×52.0	亀倉デザイン研究所
38		「ホソカワ印刷株式会社」のためのカレンダー	1954		51.8×36.2	亀倉デザイン研究所
39		『ミリオントテックスニュース』表紙	1954		25.6×36.2	亀倉デザイン研究所
40		英文雑誌『Commerce Japan』表紙	1954		29.5×20.2	亀倉デザイン研究所
41		英文雑誌『Commerce Japan』表紙	1954		29.5×20.7	亀倉デザイン研究所
42		雑誌『草月』表紙	1954		36.7×52.0	亀倉デザイン研究所
43		「勅使河原蒼風展」のためのポスター	1954		101.4×71.5	亀倉デザイン研究所
44		『東洋レーヨンの概況』表紙	1954		25.9×36.7	亀倉デザイン研究所

NO.	作家名	作品名	制作年	素材等	寸法 (mm)	所蔵
45	亀倉雄策	『富士フォトコンテスト作品集』表紙	1954		24.4×23.7	亀倉デザイン研究所
46	勅使河原蒼風	散歩	1951	鉄	151.5×32.0×36.0	草月美術館
47		『IKEBANA』	1952	書籍	35.0×27.0×1.8	草月美術館／草月出版社
48		無題	1952	油彩・カンヴァス	121.0×95.0	草月美術館
49		群れ	1953	鉄	103.0×184.0×57.0	草月美術館
50		『「蒼風個展」パンフレット』草月別冊	1953	書籍	25.5×36.7	多摩美術大学図書館
51		無別車	1953	書	61.5×90.5	草月美術館
52		流沙	1953	牛の頭蓋骨・枯れ木・縄・鉄・石膏	120.0×90.0	草月美術館
53		現代人	1954	鉄	176.0×44.0×50.0	草月美術館
54		無題	1950年代	鉄	61.5×147.0×45.0	草月美術館
55		ヤヒロ	1955	鉄	147.0×32.0×43.5	草月美術館
56	土門拳	国会請願デモ	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	35.5×53.0※	旭通信社 土門拳記念館
57		国会請願デモ	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	35.5×53.0※	旭通信社 土門拳記念館
58		むしろ旗 内灘	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	53.0×35.5※	旭通信社 土門拳記念館
59		金沢市内のデモ	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	35.5×53.0※	旭通信社 土門拳記念館
60		座り込み 内灘	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	35.5×53.0※	旭通信社 土門拳記念館
61		江東のこども おしくらまんじゅう	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	32.5×40.0※	旭通信社 土門拳記念館
62		江東のこども お嫁さん	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	32.5×40.0※	旭通信社 土門拳記念館
63		江東のこども とかげ	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	40.0×32.5※	旭通信社 土門拳記念館
64		江東のこども 近藤勇と鞍馬天狗	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	32.5×40.0※	旭通信社 土門拳記念館
65		江東のこども 子守り	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	40.0×32.5※	旭通信社 土門拳記念館
66		風貌より 梅原龍三郎	1940	ゼラチン・シルバー・プリント	29.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
67		風貌より 笠置シズ子	1948	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
68		風貌より 高見順	1948	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
69		風貌より 榎本健一 (エノケン)	1948頃	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
70		風貌より 岡本太郎	1949頃	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
71		風貌より 尾崎行雄	1951	ゼラチン・シルバー・プリント	29.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
72		風貌より 滝沢修	1951	ゼラチン・シルバー・プリント	29.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
73		風貌より 鈴木大拙	1951	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×29.0※	旭通信社 土門拳記念館
74		風貌より 山口淑子	1952	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
75		風貌より イサム野口	1952頃	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
76		風貌より 黛敏郎	1954	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×29.0※	旭通信社 土門拳記念館
77		風貌より 吉行淳之介	1954	ゼラチン・シルバー・プリント	29.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
78		風貌より 中野重治	1954	ゼラチン・シルバー・プリント	29.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
79		風貌より 広津和郎	1954	ゼラチン・シルバー・プリント	29.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
80		風貌より 棟方志功	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×29.0※	旭通信社 土門拳記念館
81		風貌より 勅使河原蒼風	1958	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×29.0※	旭通信社 土門拳記念館
82		風貌より 6代目中村歌右衛門	1958	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×29.0※	旭通信社 土門拳記念館
83		風貌より 亀倉雄策	1959	ゼラチン・シルバー・プリント	29.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
84		風貌より 大江健三郎	1959	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×29.0※	旭通信社 土門拳記念館
85		風貌より 柳田國男	不詳	ゼラチン・シルバー・プリント	29.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館
86		風貌より 小津安二郎	不詳	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×21.0※	旭通信社 土門拳記念館

III. ものの凝視が始まった

1	飯田善國	矢場川風景－秋色	1952	油彩・カンヴァス	145.0×95.0	飯田善國
2		平和島夜景	1953	油彩・カンヴァス	65.3×50.0	飯田善國
3		夜景	1953	油彩・カンヴァス	90.2×65.3	飯田善國
4		かなしむ国土	1954	油彩・カンヴァス	80.5×100.0	飯田善國
5		坐った女	1954－55	油彩・カンヴァス	73.2×100.0	飯田善國
6		片方の長靴	1955	油彩・カンヴァス	45.5×65.2	飯田善國
7	今井俊満	街景	1952	油彩・カンヴァス	65.0×80.0	大柳英二
8		顔	1953	油彩・カンヴァス	24.0×41.0	東レ株式会社
9		牛	1954	油彩・カンヴァス	92.0×62.0	今井俊満
10		サムライ	1955	油彩・カンヴァス	117.0×91.0	今井俊満
11		黒と白	1955	油彩・カンヴァス	99.0×72.0	大原美術館

NO.	作家名	作品名	制作年	素材等	寸法 (mm)	所蔵
12	今井俊満	晩秋	1956	油彩・カンヴァス	195.0×114.0	群馬県立近代美術館
13	大野倣嵩	霊性の立像	1953	顔料・膠彩・紙	136.0×122.5	ファンデーションカジカワ
14		水色の孤独	1954	顔料・膠彩・カンヴァス	134.0×99.0	ファンデーションカジカワ
15		化石	1955	顔料・膠彩・麻	134.5×54.2	ファンデーションカジカワ
16		CHAOS	1958	顔料・綿	136.0×121.0	ファンデーションカジカワ
17		THE TWO FORMS (B)	1959	顔料・木屑・綿・麻布	121.5×136.0	ファンデーションカジカワ
18		三つの形	1961	顔料・セメント盛上げ酸化鉄着彩・麻	56.5×71.8	ファンデーションカジカワ
19	河原温	考える男	1952	油彩・カンヴァス	100.0×65.3	千葉市美術館
20		天然痘	1952	鉛筆・紙	27.3×36.0	東京国立近代美術館
21		朝が来る	1953	鉛筆・紙	25.4×36.3	福岡市美術館
22		孕んだ女	1953	鉛筆・紙	33.6×32.0	福岡市美術館
23		塵捨場	1954	鉛筆・紙	59.0×75.5	東京国立近代美術館
24		孕んだ女	1954	油彩・カンヴァス	140.0×134.6	東京国立近代美術館
25		黒人兵	1955	油彩・カンヴァス	164.0×201.0	大原美術館
26		無題	1957頃	鉛筆・紙	28.5×43.9	千葉市美術館
27	草間彌生	残骸のアキュミュレーション (離人カーテンの囚人)	1950	油彩・エナメル・カンヴァス	72.3×91.5	草間彌生
28		アキュミュレーション	1952	油彩・ボード	40.5×30.3	草間彌生
29		宇宙	1952	インク・パステル・紙	37.8×29.5	草間彌生
30		世界の始まり (大地)	1952	インク・パステル・紙	36.2×28.5	草間彌生
31		網	1952	インク・パステル・紙	51.0×42.6	草間彌生
32		Defloration	1953	墨・グアッシュ・紙	33.8×40.6	草間彌生
33		Eye	1953	インク・パステル・水彩・紙	22.2×29.5	草間彌生
34		Island #27	1953	パステル・グアッシュ・紙	32.5×30.3	草間彌生
35		The Earth	1953	パステル・グアッシュ・紙	36.0×25.5	草間彌生
36		The Woman	1953	インク・パステル・グアッシュ・紙	41.2×32.6	草間彌生
37		魚	1953	パステル・グアッシュ・墨・紙	22.4×29.5	草間彌生
38		月	1953	パステル・グアッシュ・紙	37.3×31.0	草間彌生
39		自画像	1953	インク・パステル・紙	29.5×22.4	草間彌生
40		町	1953	インク・パステル・グアッシュ・紙	34.8×29.4	草間彌生
41		Leaves	1954	墨・水彩・グアッシュ・紙	20.2×27.3 47.5× 62.5×2.3 (含む額)	草間彌生
42		地球の創生期	1954	水彩・パステル・クレヨン・紙	28.8×36.5	草間彌生
43		中国の岩	1954	墨・グアッシュ・紙	21.2×28.6	草間彌生
44	田園風景	1954	墨・パステル・グアッシュ・紙	33.5×42.5	草間彌生	
45	太平洋	1959	インク・水彩・紙	75.9×60.6	K.A. Collection Fukuoka	
46	鶴岡政男	死	1950	石膏原型	20.8×19.5×11.8	
47		転がっている首	1950	石膏原型	17.0×16.5×22.0	
48		黒い行列	1952	油彩・カンヴァス	130.3×97.0	三重県立美術館
49		人間気化	1953	油彩・カンヴァス・パネル5枚組	350.4×272.8 (5枚組各116.7×90.9)	宮城県美術館
50		落下する人体 (下絵)	1954	インク・紙	21.0×15.4	群馬県立近代美術館
51		仮面 (マスク)	1954頃	毛糸 (織物の壁掛け)	75.6×64.0	高崎市美術館
52	奈良原一高	「無国籍地」より	1954-55	ゼラチン・シルバー・プリント	33.0×21.8	奈良原一高
53		「無国籍地」より	1954-55	ゼラチン・シルバー・プリント	33.0×21.8	奈良原一高
54		「無国籍地」より	1954-55	ゼラチン・シルバー・プリント	33.0×21.8	奈良原一高
55		「無国籍地」より	1954-55	ゼラチン・シルバー・プリント	21.8×33.0	奈良原一高
56		「人間の土地」より 緑なき島-軍艦島	1954-57	ゼラチン・シルバー・プリント	33.0×21.8	奈良原一高
57		「人間の土地」より 緑なき島-軍艦島	1954-57	ゼラチン・シルバー・プリント	21.8×33.0	奈良原一高
58		「人間の土地」より 緑なき島-軍艦島	1954-57	ゼラチン・シルバー・プリント	21.8×33.0	奈良原一高
59		「人間の土地」より 緑なき島-軍艦島	1954-57	ゼラチン・シルバー・プリント	33.0×21.8	奈良原一高
60		「人間の土地」より 緑なき島-軍艦島	1954-57	ゼラチン・シルバー・プリント	21.8×33.0	奈良原一高
61	浜田知明	MARIKOに	1950	エッチング・アクアチント	18.9×8.2	東京都現代美術館
62		初年兵哀歌 (銃架のかげ)	1951	エッチング・アクアチント	20.0×17.5	町田市立国際版画美術館
63		初年兵哀歌 (ぐにゃぐにゃとした太陽がのぼる)	1952	エッチング	8.9×17.6	町田市立国際版画美術館

NO.	作家名	作品名	制作年	素材等	寸法 (mm)	所蔵
64	浜田知明	初年兵哀歌 (風景)	1952	エッチング	15.3×20.9	東京都現代美術館
65		初年兵哀歌 (山を行く砲兵隊)	1953	エッチング・アクアチント	24.2×17.1	東京都現代美術館
66		風景	1953	エッチング	36.2×29.8	町田市立国際版画美術館
67		初年兵哀歌ー風景 (一隅)	1954	エッチング・アクアチント	18.7×23.9	神奈川県立近代美術館
68	比田井南谷	電 第2	1951	墨・画宣紙	44.0×44.0	比田井南谷
69		作品12	1953	墨・画宣紙	67.0×67.0	比田井南谷
70		作品22	1955	油彩・麻布	99.0×131.0	千葉県美術館
71		作品27	1956	墨・ラッカー・ファイバーボード	72.0×90.0	比田井南谷
72		作品31	1956	墨・ラッカー・ファイバーボード	42.0×63.0	千葉県美術館
73		作品57-9	1957	油彩・カンヴァス	91.0×73.0	比田井南谷
74	平川正道	キメラ	1953頃	木	76.8×57.0×49.8	平川富貴子
75		牙	1953頃	石膏に着色	21.5×41.0×35.0	平川富貴子
76		手の力	1956	セメント・有刺鉄線	30.0×44.0×21.0	平川富貴子
77		展開	1958	鉄	57.5×46.0×34.0	平川富貴子
78	村岡三郎	土	1952	粘土 (自然乾燥)	13.0×20.0×16.0	三木茂
79		対	1953	セメント・ガラス・鉄	30.0×99.0×30.0	KENJI TAKI GALLERY
80		1954年7月	1954	鉄	190.0×20.0×40.0	東京国立近代美術館
81		背	1957	鉄・樹脂	89.3×53.0×53.0	徳島県立近代美術館
				(78に一部変更)		
82	毛利武士郎	「無名政治犯」の碑 模型	1952	ブロンズ	48.0×4.5×4.5	毛利武士郎
83		シーラカンス	1953	石膏	107.0×55.0×133.0	東京都現代美術館
84		テクノロジー	1954	石膏	40.0×68.0×40.0	毛利武士郎
85		無題	1954	石膏	57.5×38.0×48.0	毛利武士郎
86	山田正亮	Still life No.22	1950-51	油彩・カンヴァス	45.6×53.0	
87		Still life No.53	1952	油彩・カンヴァス	100.4×80.6	うつのみや文化の森 宇都宮美術館 (仮称) 開設準備室
88		P.No.34 (a~j)	1953	(a~e) 油彩・カードボード (f~j) 油彩・紙	40.0×35.0 (額入りサイズ)10点	山田正亮
89		Still life No.62	1953	油彩・カンヴァス	91.0×72.8	
90		Still life No.77	1953	油彩・カンヴァス	65.2×53.0	佐谷画廊
91		Still life No.81	1954	油彩・カンヴァス	100.0×80.5	山田正亮
92		Work B-125	1956	油彩・カンヴァス	117.0×91.0	うつのみや文化の森 宇都宮美術館 (仮称) 開設準備室
93		Work B-148	1957	油彩・カンヴァス	100.0×80.3	
94		Work B-205	1959	油彩・カンヴァス	73.0×117.0	ギャラリー米津
IV. 歴史再発見						
1 タケミヤ画廊の個展シリーズ・瀧口修造の眼						
1	瑛九	オペラグラス	1953	エッチング	23.5×18.1	埼玉県立近代美術館
2		母	1953	エッチング	29.1×23.8	宮城県立美術館
3	榎本和子	記憶の時	1951	油彩・カンヴァス	91.0×65.2	榎本和子
4		停止からの出発	1952	油彩・カンヴァス	91.0×65.2	榎本和子
5	岡上淑子	廃虚の旋律	1951	コラーージュ	52.5×41.5×1.5	岡上淑子
6		陽気なリズム	1951	コラーージュ	52.5×41.5×1.5	岡上淑子
7		失意の王	1952	コラーージュ	52.5×41.5×1.5	岡上淑子
8		天使の巣	1952	コラーージュ	52.5×41.5×1.5	岡上淑子
9	小貫政之助	ひまわり	1952頃	油彩・カンヴァス	45.5×38.0	小貫妙子
10		作品	1952頃	油彩・カンヴァス	45.5×38.0	小貫妙子
11	小野里利信	海の石	1952	油彩・カンヴァス	33.0×45.0	オノサトトシノブ美術館
12		山の石	1953	油彩・カンヴァス	60.6×50.0	オノサトトシノブ美術館
13	小山田二郎	サーカス	1953	グアッシュ・紙	27.0×19.0	濱田浩
14		いやなやつ (B)	1953頃	油彩・カンヴァス	65.2×53.0	飯田画廊
15	加藤正	CROSSING RAIL ROAD	1953	エッチング	12.0×12.0	加藤正
16		DISTRANCITA LIBERECO	1953	エッチング	11.8×6.0	加藤正
17		きざまれた自由 INDEX	1953	エッチング	9.5×11.6	加藤正
18		狂犬	1953	油彩・カンヴァス	45.0×38.1	加藤正

NO.	作家名	作品名	制作年	素材等	寸法 (mm)	所蔵
19	加藤正	発狂したメンドリ	1953	油彩・カンヴァス	72.8×53.0	加藤正
20	北代省三	エジプトの日蝕	1953	写真版画	25.5×30.5	北代省三
21		スペースプラント	1953	写真版画	20.0×27.6	北代省三
22		睡眠の構造	1953	写真版画	27.0×19.5	北代省三
23		夜の祭	1953	写真版画	30.0×13.4	北代省三
24	末松正樹	旗のある風景	1953	油彩・カンヴァス	60.0×72.7	末松正樹
25		作品C	1953	油彩・カンヴァス	51.0×64.0	東京都現代美術館
26	須賀通泰	芽	1953	鉄・切断溶接・黒色塗装	75.0×72.0×17.0	須賀通泰
27		浮遊	1953	鉄・切断溶接・黒色塗装	35.0×39.0×26.0	須賀通泰
28		鍼の植物	1953	鉄・切断溶接・黒色塗装	75.0×84.0×66.0	須賀通泰
29	田川覚三	演奏	1953	油彩・カンヴァス	45.4×73.0	田川敏子
30		二人	1953	油彩・カンヴァス	41.0×27.4	田川敏子
31		二匹・子供	1953	油彩・カンヴァス	53.2×45.5	田川敏子
32	田中岑	回想	1952	油彩・コラージュ・カンヴァス	46.0×38.0	田中岑
33		二つのもの	1953	油彩・カンヴァス	60.7×97.2	田中岑
34	鶴岡政男	人 (20)	1953	インク・紙	35.5×24.5	群馬県立近代美術館
35		人 (21)	1953	インク・紙	35.5×24.5	群馬県立近代美術館
36		人々 (9)	1953	インク・紙	35.5×24.5	群馬県立近代美術館
37		抽象 (17)	1953	インク・紙	35.5×24.5	群馬県立近代美術館
38	利根山光人	メカニズムの勝利	1952	ペニヤ板・油彩・コールドール	55.6×35.5	板橋区立美術館
39	名井万亀	風景	1953	油彩・カンヴァス	40.9×52.6	名井稔治
40		無題	1953頃	油彩・カンヴァス	41.5×52.6	名井稔治
41	難波田龍起	冬の街	1953	油彩・カンヴァス	53.0×72.7	
42		二月のたてもの	1953	油彩・カンヴァス	72.7×91.0	世田谷美術館
43	藤松博	つむじ風	1952	油彩・カンヴァス	65.0×45.5	原弘
44		魚と男たち	1952	油彩・カンヴァス	92.0×72.0	益田芳徳
45	宮脇公実	グッドバイを歌う子供	1953	油彩・カンヴァス	65.3×53.0	宮脇禮子
46		独奏	1953	油彩・カンヴァス	72.5×60.7	宮脇禮子
47	山口勝弘	無題	1951	油彩・カンヴァス	50.5×65.5	山口勝弘
48		ヴィトリヌ No.37	1953	油彩・ガラス・木版・紙	58.7×49.5×1.0	神奈川県立近代美術館

IV. 歴史再発見 2 グタイ、その前夜

1	金山明	WORK	1954	油彩・カンヴァス	33.3×24.5	芦屋市立美術博物館
2		WORK SI	1954	油彩・カンヴァス	80.0×61.8	芦屋市立美術博物館
3		作品	1954	水彩・紙	79.1×60.0	芦屋市立美術博物館
4		作品	1954	油彩・板	61.8×61.8	東京都現代美術館
5		作品 (J3)	1954	油彩・カンヴァス	60.8×72.5	東京都現代美術館
6	嶋本昭三	1952-2	1952	種ペンキ・カンヴァス	256.0×181.0	嶋本昭三
7		作品 (イフ)	1952	塗料・新聞紙	162.0×131.0	兵庫県立近代美術館
8		作品	1954	塗料・新聞紙	161.5×127.0	芦屋市立美術博物館
9	白髪一雄	流脈1	1953	油彩・カンヴァス	80.0×116.5	
10		流脈2	1953	油彩・カンヴァス	72.5×91.0	
11		作品II	1954	油彩・紙	112.0×79.5	株式会社まつもと
12		掌	1954	油彩・カンヴァス	46.0×53.0	
13		文 (あや)	1954	油彩・カンヴァス	80.5×116.8	芦屋市立美術博物館
14	田中敦子	カレンダー	1954	油彩・インク・コラージュ・紙	38.0×54.0	芦屋市立美術博物館
15		カレンダー	1954	インク・コラージュ・紙	54.0×38.0	芦屋市立美術博物館
16		作品	1954頃	インク・接着剤・芯地	35.3×53.0	田中敦子
17		作品	1954頃	インク・接着剤・芯地	21.0×46.0	芦屋市立美術博物館
18	村上三郎	作品	1953	油彩・カンヴァス	100.4×65.4	芦屋市立美術博物館
19		投球絵画	1954	ポスターカラー・紙	105.8×75.6	
20	元永定正	ざるから	1954	ざる・針金・竹・エナメル	60.0×20.0×20.0	元永定正
21		メバエ	1954	コルク・板・エナメル	17.0×16.0×5.0	元永定正

NO.	作家名	作品名	制作年	素材等	寸法 (mm)	所蔵
22	吉田稔郎	SEP	1953	板	66.5×91.5	芦屋市立美術博物館
23		アカ	1954	油彩・ロープ・板	115.5×85.5	芦屋市立美術博物館
24	吉原治良	夜、鳥、獵人	1951	油彩・カンヴァス	112.0×145.5	芦屋市立美術博物館
25		作品	1952	油彩・カンヴァス	24.5×33.3	
26		作品	1952	油彩・カンヴァス	41.0×53.1	
27		作品	1953	油彩・カンヴァス	130.5×193.5	大阪市立近代美術館 建設準備室
28		作品	1955	油彩・木・紙	21.5×33.3×16.0	芦屋市立美術博物館
IV. 歴史再発見						
3 実験工房—詩的実験の精神を生きる						
1	大辻清司	美術家の肖像	1949	ゼラチン・シルバー・プリント	32.7×25.0	大辻清司
2		オートスライド制作風景	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	11.1×11.1	大辻清司
3		飾り窓	1954	ゼラチン・シルバー・プリント	42.0×32.9	大辻清司
4		「月に憑かれたピエロ」のための舞台写真	1955	ゼラチン・シルバー・プリント	16.0×11.0	大辻清司
5		無言歌	1955	ゼラチン・シルバー・プリント	33.0×32.5	大辻清司
6		氷紋	1956	ゼラチン・シルバー・プリント	32.0×33.0	大辻清司
7	シナリオ・川路明	「未来のイヴ」のシナリオ	1954	ガリ版印刷	25.4×18.0	
8	オブジェ・北代省三	撮影・大辻清司				
		「APN」のための構成	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	28.5×20.6	北代省三
9		「APN」のための構成	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	28.5×19.5	北代省三
10		「APN」のための構成	1953	雑誌	36.3×25.8	山口勝弘
11		「APN」のための構成	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	28.5×22.2	北代省三
12	北代省三	「生きる悦び」のための模型写真	1951	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×28.5	北代省三
13		楽園喪失(回転する面による構成)	1952-53頃	油彩・合板・厚紙	72.6×60.3	東京都現代美術館
14		「月に憑かれたピエロ」のための 仮面スケッチ(8点)	1955	鉛筆・水彩など・紙		北代省三
15		「月に憑かれたピエロ」のための 小道具スケッチ(4点)	1955	鉛筆など・紙		北代省三
16		「月に憑かれたピエロ」のための 大道具スケッチ(3点)	1955	鉛筆・ペンなど・紙		北代省三
17		「月に憑かれたピエロ」のための 舞台写真(5点)	1955	ゼラチン・シルバー・プリント		北代省三
18		「未来のイヴ」のための模型写真	1955	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×28.5	北代省三
19		仮面「月に憑かれたピエロ」	1955/96	木	25.0×21.0	
20		剣「月に憑かれたピエロ」	1955/96	木	45.0×90.0	
21		舞台セット模型「生きる悦び」	1955/96	金属・合板	500.0×400.0	
22		舞台セット模型「未来のイヴ」	1955/96	金属・プラスチック・光	450.0×350.0	
23		蝕る日の軌跡	1956-57/88-89	真鍮・ジュラルミン	222.2×320.0	千葉市美術館
24		回転する面による構成	1957/89	木・和紙	25.8×153.5	北代省三
25	脚色・構成・北代省三	シナリオ・武満徹		音楽・鈴木博義		湯浅譲二
		見知らぬ世界の話	1953	オートスライド		山口勝弘
26	駒井哲郎	束の間の幻影	1951	アクアチント (サンドペーパー使用/単色)	18.0×29.0	兵庫県立近代美術館
27		フュージョ・ソムナンビュール (夢遊病のフーガ)	1952	エングレーヴィング(雁皮刷/単色)	23.7×19.3	千葉市美術館
28		月のたまもの	1952	アクアチント・エッチング(単色)	10.0×30.2	東京都現代美術館
29		時間の迷路	1952	アクアチント (サンドペーパー使用/単色)	24.0×22.0	東京都現代美術館
30	オブジェ・斉藤義重	撮影・大辻清司				
		「APN」のための構成	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	22.7×22.9	大辻清司
31		「APN」のための構成	1953	雑誌	36.3×25.8	山口勝弘
32	デザイン・山口勝弘	北代省三ほか				
		実験工房発表会のためのプログラム ・案内状・チケットほか	1951	リーフレット・はがき・チケット		

NO.	作家名	作品名	制作年	素材等	寸法 (mm)	所蔵
33	デザイン・山口勝弘	北代省三ほか 実験工房発表会のためのプログラム ・案内状・チケットほか	1951	リーフレット・はがき・チケット		山口勝弘
34	オブジェ・勅使河原蒼風	撮影・大辻清司 「APN」のための構成	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	30.5×20.5	大辻清司
35		「APN」のための構成	1954	雑誌	36.3×25.8	山口勝弘
36	オブジェ・長谷川三郎	撮影・大辻清司 「APN」のための構成	1953-54頃	ゼラチン・シルバー・プリント	30.5×20.5	大辻清司
37	構成・福島秀子	音楽・福島和夫 撮影・北代省三 水泡は創られる	1953	オートスライド		山口勝弘
38	福島秀子	MP	1950	油彩・カンヴァス	27.0×21.3	
39		人	1952	油彩・カンヴァス	41.0×32.0	
40		紅い風の反応	1955	グアッシュ・紙	56.5×75.3	千葉市美術館
41		舞台衣装「月に憑かれたピエロ」	1955/96	サテン・オーガンジー		
42		ささげもの	1957	油彩・カンヴァス	72.7×60.6	
43	オブジェ・山口勝弘	撮影・大辻清司 「APN」のための構成	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	29.4×22.9	山口勝弘
44		「APN」のための構成	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	29.1×23.5	山口勝弘
45		「APN」のための構成	1953	ゼラチン・シルバー・プリント	29.1×22.5	山口勝弘
46	山口勝弘	ヴィトリヌ No.6	1952	ガラス・油絵具・木版・紙	55.3×64.5×9.7	千葉市美術館
47		降りてくる華	1956	ガラス・合成樹脂絵具	52.8×45.0	山口勝弘
48	構成・山口勝弘	音楽・鈴木博義 撮影・北代省三 試験飛行家 W・S 氏の眼の冒険	1953	オートスライド		山口勝弘
IV. 歴史再発見 参考作品						
1	石元泰博	大辻清司 辻彩子 キネ・カリグラフィ スチール	1956	ゼラチン・シルバー・プリント		大辻清司
2	デザイン・グラフィック集団	グラフィック集団展のための パンフレット・ポスター・写真など	1953-60	ポスター・パンフレット・写真など40点		土方健介 濱田浩

手と目の冒険広場

心を癒す植物 アート・ボタニカル・ガーデン

会期：1996(平成8)年8月3日～9月16日(39日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー ワークショップ エントランスホール

主催：目黒区美術館

協賛：日本コダック株式会社

担当学芸員：降旗千賀子

植物は人間と同様、生物界において一つの生命体系を持っている。その植物から私たちは、食物・薬・環境として日常的に多くの恩恵を受けている。本展では、植物と人間の関係に注目し、「植物に向けられる目」をテーマに、より深く植物を視覚的にとらえて感じるために4つのパートに分けて展示を構成した。パート1では、植物に畏敬の念を持ち、植物を自分達と同じ生き物としてとらえ、その奥深い魅力や生命感を造形に表現している若手作家10名の作品で構成、パート2では、主に18世紀から19世紀、博物学全盛の頃に描かれた貴重な植物画を展示、パート3は、美しい造形をもった植物のタネを、パート4では、癒しの一つである薬草で構成した。それに並行して開催したワークショップでは、出品作家を講師として植物と自分との関係を考えるためのコースや植物学者によるコースも開設し、さまざまな視点から植物と美術表現の魅力に触れていった。ワークショップについてはp.49参照

●カタログ

寸法：22.5×28.1 A4版変形

ページ数：92ページ

デザイン：大石一義

内容：謝辞／ごあいさつ(福永重樹)／目次／エネルギーとしての造形—ゲーテの植物学と20世紀美術(前田富士男)／循環(原田正路)／図版part I 植物に向けられた眼<10人の表現>、part II 植物に向けられた眼<植物図鑑> part III タネ・いのちの形、part IV 内からの癒しく生薬としての植物／植物に向かうまなざし(降旗千賀子)／作家略歴・出品リスト／ワークショップ

●ポスター

サイズ：B2, B3

デザイン：大石一義

●チラシ

サイズ：A4

デザイン：大石一義

●子供用チラシ

サイズ：A4

デザイン：インフォメディア

●主要関連記事

- ・現代美術の庭師たち「心を癒す植物—アート・ボタニカル・ガーデン」展 スターダスト『芸術新潮』1996.10
- ・大人にも配慮した夏休み展 田中三蔵 朝日新聞1996.8.22 夕刊
- ・ワークショップ事始め 『地域創造』1996.11 vol.1.



B3 ポスター



会場風景

出品目録

データは、作家ごとにカタログ番号、作品名、制作年、技法・材質等、寸法—単位：cm（平面：縦×横，立体：高さ×幅×奥行き），その他、所蔵先の順。

II部植物画については、編者、画家、彫版者他のデータも加えた。

I部 植物に向けられた眼〈10人の表現〉

太田三郎

I-1

アカミタンポポ・*Taraxacum laevigatum* DC.

1994年4月17日 岡山県津山市北園町

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-2

シロバナタンポポ・*Taraxacum albidum* Dahlst.

1994年4月24日 岡山県津山市北園町

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-3

フキ・*Petasites japonicus* Maxim.

1994年4月24日 岡山県津山市黒次山

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-4

ゲンゲ・*Astragalus sinicus* L.

1994年5月16日 岡山県津山市山北

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-5

マーガレット・*Chrysanthemum frutescens* L.

1994年6月10日 岡山県津山市上河原

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-6

オランダガラシ・*Nasturtium officinale* R. Br.

1994年6月16日 岡山県津山市沼

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-7

クロタネソウ・*Nigella damascena* L.

1994年6月19日 岡山県津山市北園町

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-8

ハナウド・*Heracleum moellendorffii* Hance.

1994年6月25日 岡山県津山市沼

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-9

オオキンケイギク・*Coreopsis lanceolata* L.

1994年7月3日 岡山県津山市北園町

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-10

タチアオイ・*Althaea rosea* Cav.

1994年8月13日 岡山県津山市上河原

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-11

キササゲ・*Catalpa ovata* G. Don

1994年10月12日 岡山県津山市北園町

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-12

ネムノキ・*Albizia julibrissin* Dur.

1994年10月12日 岡山県津山市山北

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/3

I-13

ケイヌビエ・*Echinochloa crus-galli* Beauv. var. *caudata* Kitagawa

1994年10月14日 岡山県津山市山北

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-14

チカラシバ・*Pennisetum alopecuroides* Spr.

1994年10月14日 岡山県津山市山北

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-15

コスモス・*Cosmos bipinnatus* Cav.

1994年10月26日 岡山県津山市山北

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-16

アメリカセンダングサ・*Bidens frondosa* L.

1994年10月28日 岡山県津山市北園町

和紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-17

ススキ・*Miscanthus sinensis* Anderss.

1994年11月15日 岡山県津山市山北

紙，種子

20.9×11.7

ed. 1/10

I-18
アキノノゲシ・*Lactuca indica* L.
1994年11月21日 岡山県津山市山北
和紙, 種子
20.9×11.7
ed. 1/10
I-19
クジャクソウ・*Tagetes*
1994年12月4日 岡山県津山市北園町
和紙, 種子
20.9×11.7
ed. 1/10
I-20
ツワブキ・*Farfugium japonicum* Kitam.
1995年1月3日 岡山県津山市北園町
和紙, 種子
20.9×11.7
ed. 1/10
I-21
Seed Project 1995
1995年
和紙, 種子, 新聞コピー
15.0×15.0
365 枚

押江千衣子
I-22
みづえ
1995年
油彩, オイルパステル/キャンパス
162.0×388.0
I-23
essential
1995年
油彩, オイルパステル/キャンパス
194.0×390.0
I-24
オアシス
1996年
油彩, オイルパステル/キャンパス
180.0×270.0

駒形克哉
I-25
楽園の面影
1993年
紙, 切り紙細工, リボン, ガラス/パネル
237.7×454.8×4.0
I-26
2本の時計草
1993年
押し花, リボン, ガラス/パネル
104.0×73.0×4.0
I-27
2本の雛菊

1993年
押し花, リボン, ガラス/パネル
104.0×73.0×4.0
I-28
花壇一草の迷宮
1996年
睡蓮, 水槽, 水, 紙他
40.0×100.0×70.0

竹田康宏
I-29
Grow 90・01
1990年
木 (ジェルトン), オイルステン, ニス
43.7×7.8×10.3
I-30
TWIN 9
1990年
木 (ジェルトン), オイルステン, ニス
29.6×9.5×13.2
I-31
TWIN 7
1990年
木 (楠), 染料, ニス
13.0×8.0×8.0
I-32
TWIN 7
1990年
木 (ジェルトン), 染料, ニス
18.5×6.5×8.0
I-33
ひと葉 OD-1
1990年
木 (ジェルトン), オイルステン, ニス
3.4×17.4×22.9
I-34
反る平面, 丸葉
1990年
木 (ジェルトン), 染料, ニス
3.0×15.5×16.9
I-35
ひと葉 1JA-1
1991年
木 (ジェルトン), オイルステン, ニス
4.8×14.3×16.7
I-36
ひと葉
1991年
木 (ジェルトン), 染料, ニス
4.5×12.0×14.5
I-37
ひと葉
1991年
木 (ジェルトン), 染料, ニス
8.5×12.0×16.5

I-38
 双葉-1
 1991年
 木 (ジェルトン), オイルステン, ニス
 19.2×9.2×6.5
 I-39
 双葉-2
 1991年
 木 (ジェルトン), オイルステン, ニス
 21.0×9.0×6.5
 I-40
 双葉-3
 1991年
 木 (ジェルトン), 染料, ニス
 17.2×5.6×22.5
 I-41
 えくぼのある実
 1991年
 木 (ジェルトン), オイルステン, ニス
 12.5×8.3×7.8
 I-42
 Growth-92 F1
 1992年
 木 (ジェルトン), オイルステン, ニス
 50.0×14.5×18.5
 I-43
 Growth-92 F2
 1992年
 木 (ジェルトン), オイルステン, ニス
 54.5×8.5×12.0
 I-44
 LEAVES : Shima 91 MH
 1991年
 木 (ジェルトン), 染料, オイルステン, ニス
 I-45
 Under the Leaves
 1994年
 FRP, アクリルシリコン, 塗料
 228.5×137.0×208.0
 I-46
 落実 96 JY-M1, M2
 1996年
 木 (米松)
 38.0×55.0×40.0 (M1),
 28.0×52.0×34.0 (M2)

杉山啓子
 I-47
 Blossoming I, II
 1993年
 エッチング/和紙
 187.0×187.0 (I),
 100.0×100.0 (II)
 I-48
 Organism I, II

1993年
 エッチング/和紙
 187.0×187.0 (I), 100.0×100.0 (II)
 I-49
 Resolution I, II
 1996年
 エッチング/和紙, 糸
 400.0×120.0 (I), 400.0×120.0 (II)

田嶋悦子
 I-50
 Sanctuary ▽
 1994年
 陶
 55.0×63.0×62.0
 I-51
 Sanctuary ◇
 1994年
 陶
 162.0×33.0×35.0
 I-52
 Sanctuary †◇
 1994年
 陶
 48.0w×125.0×33.0
 I-53
 Sanctuary ⊕
 1994年
 陶
 86.0×65.0×65.0
 I-54
 Sanctuary ⊙
 1994年
 陶
 31.0×36.0×36.0
 I-55
 Sanctuary †
 1994年
 陶
 50.0×55.0×50.0

中井川由季
 I-56
 櫟林のために IV
 1993年
 陶
 38.0×370.0×73.0
 I-57
 櫟林のために V
 1993年
 陶
 40.0×71.0×43.0
 I-58
 草影より
 1994年

陶
55.0×65.0×70.0

I-59
草影より
1994年
40.0×35.0×40.0

I-60
空くうに吠える
1995年

陶
100.0×105.0×90.0

I-61
緑の光線うとの下で
1996年

陶
70.0×140.0×60.0

中川佳宣

I-62
seed on the table, A9602
1996年
綿布, アクリル, 牛皮, 糸/再生紙
134.0×73.5×18.5

I-63
seed on the table, A9603
1996年
綿布, アクリル, 牛皮, 糸/再生紙
134.0×71.8×19.5

I-64
The Sower - left
1996年
綿布, アクリル, 牛皮, 密臘, 糸/再生紙, 木
187.5×31.5×27.0

I-65
seed on the table 96006
1996年
油彩, 煤, アクリル, トレッシングペーパー/キャンバス
17.2×14.1

I-66
seed on the table 96007
1996年
油彩, 煤, アクリル, トレッシングペーパー/キャンバス
17.1×14.1

増田聡子

I-67
Eifel - I
1991年
アクリル/麻布, パネル
141.0×420.0×5.5

I-68
Kina - XXV
1991年
アクリル/麻布, パネル
160.0×418.0×5.5

I-69
Ruth - IV

1995年
アクリル, 油彩他/麻布, パネル
240.0×185.0×4.0

I-70
Oreph - II
1995年
アクリル, 油彩他/麻布, パネル
142.0×244.0×4.0

横尾哲生

I-71
そのときのきもち'91-'93
素材の引き出し博物館一本
1991年~1993年
径6.1-14.8
目黒区美術館

アオギリ, アカマツ, アケボノスギ, アメリカハナミズキ, イスノキ,
イチイ, イチヨウ, ウメ, ウルシ, エンジュ, オニグルミ, オリーブ,
カキ, ガジュマル, カツラ, キリ, クスノキ, ケヤキ, サクラ, サルス
ベリ, シダレヤナギ, スギ, セン, トチノキ, トネリコ, ハリエンジュ,
ヒノキ, ヒバ, プナ, ホウノキ, マカンバ, ミズナラ, ヤマグワ, ヤマ
ハゼ, ユリノキ, ヒイラギ

I-72
そのときのきもち'96
1996年
径8.3-15.0
アオギリ, アカマツ, イチイ, イチヨウ, イスノキ, エノキ, カヤ, ク
スノキ, クリ, クロモジ, ゲッケイジュ, ケヤキ, コウゾ, サクラ, ス
ギ, トチノキ, ハクウンボク, ヒノキ, ピラカンサ, ホオノキ, モッコ
ク, モミ, リンゴ,

II部 植物に向けられた眼〈植物図譜〉

II-1
The Temple of Flora, or Garden of Nature,
A New Illustration of the Sexual System of
Carolus von Linnaeus
フローラの神殿: リンネのセクシャル・システム新図解
R. J. ソーントン編
1798年-1807年刊(初版)
ステッブル法エングレービング, エッチング, アクアチント(多色),
一部手彩色, またはメゾチント(多色), 一部手彩色
50.7×42.2(本) 30図, 2巻
版元: Robert John Thornton, London.
町田市立国際版画美術館

II-1-1
Linnaeus in His Lapland Dress
ラップランド人の服装をしたリンネの肖像
ホフマン画, キングスバリー刻
メゾチント(多色), 一部手彩色
49.6×35.0

II-1-2
The Snowdrop
スノードロップ
ベザー画, ウォード刻
1894年

ステップル法エングレービング, エッチング, アクアチント(多色),
一部手彩色
48.0×34.6
II-1-3
Roses
バラ
R.J. ソーントン画, アーロム刻
1805年
メゾチント(多色), 一部手彩色
48.4×37.3
II-1-4
A Group of Carnations
カーネーション
ヘンダーソン画, コールドウォール刻
1803年
ステップル法エングレービング, エッチング, アクアチント(多色),
一部手彩色
40.0×52.2
II-1-5
Tulips
チューリップ
ライナグル画, アーロム刻
1798年
メゾチント(多色), 一部手彩色
48.0×36.0
II-1-6
The Queen
ストレリチア(ゴクラクチョウカ)
ヘンダーソン画, クーパー刻
1804年
ステップル法エングレービング, エッチング, アクアチント(多色),
一部手彩色
44.6×35.5
II-1-7
The Nodding Renealmia
ゲットウ
ヘンダーソン画, コールドウォール刻
1801年
ステップル法エングレービング, エッチング, アクアチント(多色),
一部手彩色
51.8×38.8
II-1-8
The Night-Blowing Cereus
夜の女王
ライナグル(花)・ペザー(背景)画, ダンカートン刻
1800年
メゾチント(多色), 一部手彩色
48.6×36.4
II-1-9
The Blue Passion-Flower
ブルー・パッション・フラワー
ライナグル画, コールドウォール刻
1800年
ステップル法エングレービング, エッチング, アクアチント(多色),
一部手彩色
51.4×38.4
II-1-10

The White Lily
白ユリ
ヘンダーソン画, スタドラー刻
1800年
ステップル法エングレービング, エッチング, アクアチント(多色),
一部手彩色
53.1×39.0
II-1-11
The Pontic Rhododendron
ウスイロシヤクナゲ
ヘンダーソン画, コールドウォール刻
1802年
ステップル法エングレービング, エッチング, アクアチント(多色),
一部手彩色
52.8×40.2
II-1-12
The Sacred Egyptian Beane
エジプト・ハス
ヘンダーソン画, スタドラー刻
1804年
ステップル法エングレービング, エッチング, アクアチント(多色),
一部手彩色
51.8×39.8
II-2
Banks' Florilegium
バンクス植物図譜—ソシエテ諸島 (no.585-no.673)
ジョーゼフ・バンクス編
描画:1768-71年
彫版:1773-84年
出版:1980-1989年
ステップル法エングレービング, カラーエングレービング,
一部手彩色
45.7×30.5 (72.4×55.6)
版元:British Museum, Alecto Historical Editions
国際基督教大学図書館
II-2-1
Lepidium bidentatum Montin (No.585)
アブラナ科
パーキンソン画, マッケンジー刻
II-2-2
Hibiscus tiliaceus L. subsp. *hastatus* (L.f.) Borssum-Waalkes
(No.589)
アオイ科
パーキンソン画, シベリウス刻
II-2-3
アオイ科
Pavonia papilionacea Cav. (No.590)
パーキンソン画, シベリウス刻
II-2-4
Thepesia populnea (L.) Soland. ex Correa
(No.591)
サキシマハナボウ, アオイ科
パーキンソン画, マッケンジー刻
II-2-5
Spondias dulcis Parkins. (No.595)
タマゴノキ, ウルシ科
パーキンソン画, マッケンジー刻

II-2-6
Metrosideros collina (Forst. & G. Forst.)
A. Gray (no.604)
フトモモ科
パーキンソン画, G.スミス刻
II-2-7
Benincasa hispida (Thunb.) Cogn. (no.606)
トウガン, ウリ科
パーキンソン画, マッケンジー刻
II-2-8
Canthium barbatum (G. Forst.) Seem. (no.610) アカネ科
パーキンソン画, W.スミス刻
II-2-9
Gardenia taitensis DC. (no.615)
アカネ科
パーキンソン画, マッケンジー刻
II-2-10
Alstonia costata (G. Forst.) R. Br. (no.621)
キョウチクトウ科
パーキンソン画, C.ホワイト刻
II-2-11
Cerbera manghas L. (no.622)
キョウチクトウ科
パーキンソン画, G.シベリウス刻
II-2-12
Liparis revoluta Hook. & Arn. (no.665)
ラン科
パーキンソン画, マッケンジー刻
II-2-13
Cordyline fruticosa (L.) Cheval. (no.671)
センネンボク, リュゼツラン科
パーキンソン画, G.シベリウス刻
II-2-14
Miscanthus floridulus (Labill.) Warburg ex Schum. & Lauterb. (no.672)
トキワススキ, イネ科
パーキンソン画, G.スミス刻
II-2-15
Marsilea polycarpa Hook. & Grev. (no.673)
デンジソウ, デンジソウ科
パーキンソン画, マッケンジー刻
II-3
The Botanical Magazine;
or, Flower-Garden Displayed
ボタニカル・マガジン—キュー植物園栽培植物図譜
1787年～
エングレーヴィング, 手彩色
26.3×17.0
国際基督教大学図書館
II-3-1
第1シリーズ I, II (no.1-no.72)
ウィリアム・カーチス編
II-3-2
第1シリーズ III, IV (no.73-no.144)
ウィリアム・カーチス編
II-3-3
第3シリーズ XXIII, XXIV (no.881-no.966) ジョン・シムズ編

リトグラフ, 手彩色
II-3-4
第3シリーズ VII (no.4554-no.4622)
ウィリアム・ジャクソン・フッカー編
リトグラフ, 手彩色
II-4
北アメリカ森林樹木誌
P. J. ルドゥーテ, H. J. ルドゥーテ他画
1810年(I), 1812年(II)
ステイプル法エングレーヴィング, 一部手彩色26.0×17.5
73図, 全2巻
II-5
本草図譜(復刻再版)
岩崎灌園
1926年(初版:1829年)
木版
25.7×17.5
全92巻
東京都薬用植物園

III部 タネ・いのちの形

ワークショップで集めたさまざまなタネ
主な採集地: 東京, 埼玉,
協力: 国立科学博物館自然教育園
アオキ, アオギリ, アセビ, アカツメクサ, アキノエノコロ, アキニレ, アキノノゲシ, アザミ, アペリア, アメリカハナミズキ, イタヤカエデ, イタドリ, イチビ, イヌシデ, イノコズチ, イロハモミジ, ウツギ, ウリカエデ, エンジュ, オオアレチノギク, オオウバユリ, オオエノコログサ, オオオナモミ, オチャノミ, オニドコロ, オオバギボウシ, オオバヤシャブシ, カキツバタ, カシワビソウ, カナムグラ, カラスノエンドウ, カラスウリ, キササゲ, クサボタン, クロマツ, コクサギ, クリスマスローズ, クズ, コセンダングサ, コバノカモメヅル, コブシ, コマユミ, サザンカ, サラシナショウマ, サルトリイバラ, サルスベリ, サワラ, サラソウジュ, サルスベリ, サンヘンブ, シラカシ, シナサワグルミ, シラカバ, スギ, ススキ, セイタカアワダチソウ, セイヨウタンポポ, セリバヒエンソウ, センダン, センダングサ, ダイコンソウ, タチアオイ, チカラシバ, ツクバネ, ツユクサ, トウカエデ, ナズナ, ナンバンハコベ, ニセアカシア, ニワウルシ, ヌルデ, ノイバラ, ノガリヤス, ノコンギク, ノダケ, ノボロギク, ハクウンボク, ヒメジャラ, ハス, ヒノキ, フジ, ヘクソカズラ, ベニバナボロギク, ボダイジュ, マユミ, マリーゴールド, メタセコイヤ, モミジアオイ, モロヘイヤ, モミジパフウ, ムクゲ, ムラサキケマン, メタセコイヤ, モミ, ヤエムグラ, ヤクシソウ, ヤブツバキ, ヤブタビラコ, ヤブマメ, ヤマアジサイ, ヤマハギ, ヤマハゼ, ヤマノイモ, ユリノキ, ヨウシュヤマゴボウ, ヨウシュヤマウブドウ, ヨモギ, リョウブ, アルソミトラ

IV部 内からの癒し〈生薬としての植物〉

IV-1

葛根湯

ケイヒ, カッコン, カンゾウ, タイソウ, マオウ, シャクヤク, ショウキョウ

東京都薬用植物園

IV-2

八味地黄丸

ブシ, ブクリョウ, タクシャ, サンシュユ, サンヤク, ボタンピ, ジオウ, ケイヒ

東京都薬用植物園

IV-3

民間薬

ハトムギ, ドクダミ, センブリ, ケツメイシ, ゲンノショウコ

東京都薬用植物園

テキスタイルの冒険—現代オランダの4人のアーティスト

会期：1996(平成8)年10月12日～12月15日(56日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー ワークショップ エントランスホール

主催：目黒区美術館, 京都国立近代美術館

後援：オランダ大使館

協賛：オランダ・モンドリアン財団, プリンス・ベルンハルト財団, DSMジャパン(株)

企画協力：マグナ・アルテ・ファウンデーション

担当学芸員：矢内みどり

同時開催：デザイン21展

巡回スケジュール：1996年9月3日～9月29日 京都国立近代美術館

オランダでは、1990年代に入りテキスタイルの枠から解き放たれた現代美術家の活躍が注目されている。

本展では、繊細な素材と作業を通して絵画的な二次元の世界を構成するマリアン・バイレンガ、建築的なイメージのオブジェを制作するマルヤン・ヘルック、宗教的な儀式を連想させる作品やインスタレーションによって注目されるレオッネ・ヘンドリックセン、色彩豊かなテキスタイルとゴムを素材に彫刻的な作品を制作するシビル・ハイネンの4人の作家の最近の仕事を通して、オランダの現代テキスタイルの創造的な活動の現状を58点の作品で紹介した。

●関連催事

講演会 私の作品について
作品制作のプロセス

●カタログ

寸法：20.1×21.1cm

ページ数：72ページ

ブックデザイン：西岡勉

内容：謝辞／目次／あいさつ(主催者)／はじめに(リーズベス・クロメリン)／テキスタイル造形を巡る日蘭交流拾遺の真似事(福永重樹)／テキスタイルの冒険—現代オランダの4人のアーティスト(加藤類子)／作家・作品(解説マデレーネ・ワルデナール)／作家略歴／作品リスト

●ポスター

サイズ：B2, B3

デザイン：西岡勉

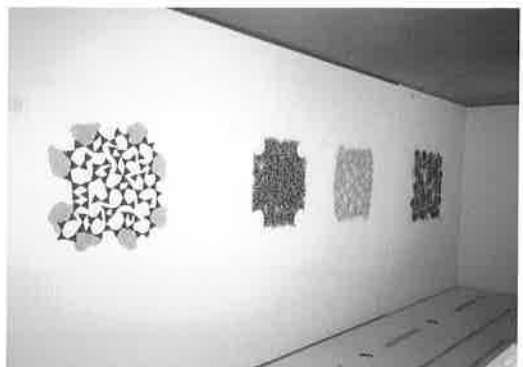
●チラシ

サイズ：A4

デザイン：西岡勉



B2 ポスター



会場風景

●主要関連記事

平成8年11月10日(日) THE JAPAN TIMES “Medium becomes message in textile art”

出品目録

NO.	作家名	作品名	制作年	素材等	寸法 (cm)	所蔵
1	マリアン・バイレンガ	無題	1991	馬毛・木綿	95×95	アムステルダム、ペノ・プレムセラ蔵
2		無題	1991	馬毛・木綿	95×95	
3		ラップ	1991	馬毛・木綿	120×270	アムステルダム市立美術館蔵
4		無題	1992	馬毛・木綿	100×100	
5		無題	1993	馬毛・木綿	180×90	アムステルダム市立美術館蔵
6		無題	1993	馬毛・木綿	130×130	
7		無題	1994	馬毛・木綿	105×115	ヨセ・ベルグホフ蔵
8		サンザシとコトリトマラズ	1995	紙(台紙)に植物	60×80	
9	マルヤン・ヘルック	基本構想	1989	起毛ウール	280×280	ティルビュルヒ・テキスタイル美術館蔵
10		ヴェルヴェット・シティー11	1991	木・ヴェルヴェット	300×800	
11		グリーン・グラウンド	1993	紙・インク	1500×100/155×0.05	
12	レオanne・ヘンドリクセン	儀式用の敷物 1、2	1992	アクリル塗料・親水性ガーゼ ・顔料(粉末)・石膏の鉢	300×300	
13		モンゴル(さすらいシリーズ I)	1992	アクリル塗料・親水性ガーゼ	137×137	
14		リヴォリ(さすらいシリーズ I)	1992	アクリル塗料・親水性ガーゼ	132×132	
15		松林 I (さすらいシリーズ)	1992	アクリル塗料・親水性ガーゼ ・顔料(粉末)	130×132	
16		松林 II (さすらいシリーズ)	1992	アクリル塗料・親水性ガーゼ ・顔料(粉末)	130×154	
17		黒い吊鐘 III (死者の庭シリーズ)	1995	アクリル塗料・親水性ガーゼ・和紙	143×97	
18		青いバラ (死者の庭シリーズ)	1995	アクリル塗料・親水性ガーゼ	143×96	
19		聖アン (死者の庭シリーズ)	1996	アクリル塗料・親水性ガーゼ ・和紙・蠟	95×131	
20		アネッケ (死者の庭シリーズ)	1995	アクリル塗料・親水性ガーゼ ・和紙・蠟	127×90	
21		二つの蛹	1996	親水性ガーゼ・和紙・羊の角	80×35×14/70×44×14	
22	シビル・ハイネン	集合体 1	1992	ゴム・アクリル塗料	130×130×90	
23		重ねる	1993	ゴム・銅	360×240×20	
24		発見	1995	木綿・蠟・金箔	260×220×20	
25		赤いライン	1995	ゴム・銅	295×75×20	

NO.	作家名	作品名	制作年	素材等	寸法 (cm)	所蔵
参考作品						
1	マリアン・バイレンガ	無題	1995	ピラカンサ・紙	60×80	
2		無題	1995	セイヨウキツタ・紙	60×80	
3		無題	1995	セイヨウキツタ・紙	60×80	
4		無題	1995	ヤナギ・紙	60×80	
5		無題	1995	ジュグスベニング・紙	60×80	
6~9		無題	1995	馬毛・木綿	各40×40	
10~12		無題	1995	馬毛・木綿	各20×20	
13		無題	1995	馬毛・木綿	25×25	
14~19		無題	1992	馬毛・木綿	各35×35	
20	マルヤン・ヘルック	万物流転 I	1996	自転車のチェーン・石・クリスタル	18.5×18.5×h1	
21		万物流転 II	1996	自転車のチェーン・クリスタル	18.5×18.5×h1	
22		万物流転 III	1996	自転車のチェーン・石	18.5×18.5×h1	
23		万物流転 IV	1996	自転車のチェーン・石	18.5×18.5×h1	
24		万物流転 V	1996	自転車のチェーン・化石	18.5×18.5×h1	
25	レオanne・ヘンドリックセン	トルコの浴場	1992	アクリル塗料・親水性ガーゼ	117×142	
26		13日	1994	アクリル塗料・親水性ガーゼ	130×150	
27		イ・ポルタスピリ	1995	アクリル塗料・親水性ガーゼ	3点1組	
28	シビル・ハイネン	カラフル 1	1994	綿布	30×25×h3	
29		カラフル 3	1994	綿布	30×25×h3	
30		カラフル 7	1995	綿布	30×25×h3	
31		ミニアチュール 1	1995	ゴム・銀箔	25×25×5	
32		ミニアチュール 2	1995	ゴム・銀箔・金箔	25×18×15	
33		ミニアチュール 3	1995	ゴム・金箔	15×15×8	
34		波	1995	綿布	18×12×6	

デザイン21展

会期：1996(平成8)年10月25日～11月10日(15日間)

会場：区民ギャラリー

主催：目黒区美術館, フェリシモ, ユネスコ本部

後援：日本ユネスコ国内委員会, (社)日本ユネスコ協会連盟

同時開催：テキスタイルの冒険—現代オランダの4人のアーティスト展

巡回スケジュール：1996(平成8)年11月20日～12月25日 神戸・北野異人館

「デザイン21」は、国連・ユネスコ50周年記念事業の一つとして「将来世代のための一つの世界」をテーマに展開された。世界各国の有能な新人ファッションデザイナーを発掘し、彼らに発表の機会を与え、その才能を育成し、彼らと共にそれぞれの地域の文化や伝統を生かした21世紀ファッションを創造することにより、国境や民族、時代や世代を超え、地球に生きるすべての人が一つになることを目的とした。

本展では、世界26カ国50人の新人デザイナーによるファッション衣装とデザイン画を紹介した。

●チラシ

サイズ：B5



会場風景



B2 ポスター

出品者リスト

No	作家名	国または地域名
1	Amna Kunovac	BOSNIA
2	Anna Karmila	FINLAND
3	Mari Pauliina Savio and Teri Niiti	
4	Shun – Erh Wu and Karine Besselere	FRANCE
5	Tanja Hellmuth	GERMANY
6	Blanka Szus and Judith Brada	HUNGARY
7	Marta Schulteisz and Hedvig Harmati	
8	Dora Fekete	
9	Zhanara Mirzazhanova	KAZAKHSTAN
10	Elena Sekrieri	MOLDOVA
11	Rute Isabel Viera Da Silva	PORTUGAL
12	Ricardo Osvaldo Martins	
13	Katarina Urhousek	SLOVENIA
14	Helena Olofsson	SWEDEN
15	Lee Simmons	UNITED KINGDOM
16	Kate Chillcott	
17	Tatiana Ignatieva	UKRAINE
18	Tatiana Malinovskaia	
19	Paulo Renato Araujo and Jose Mauricio Anthes Monteiro	BRASIL
20	Carmen Rosa Perez Godoy	CUBA
21	Ilija Rcina Amador and Rene de Jesus Acosta Hernandez	
22	Britt Ludvigsen Sakata and Gerwin Woudt	PERU
23	Milagros Esquivel Naito	
24	Luis Alberto Rodriguez Monroy	
25	Yesenia E.Humala Espinoza	
26	Jack Abugattas	
27	Xiao Yu	CHINA
28	Quian Xin	
29	Mimi Wong	
30	Sonia Kukreja	INDIA
31	Michael Antonius Pondaag	INDONESIA
32	Theresia Wita Perwitasari	
33	Ayako Oiwa	JAPAN
34	Keiko Tominaga	
35	Rodney Leong	NEW ZEALAND
36	Zairah Azhar Khwaja	PAKISTAN
37	Yoo – Jin Jung	R.OFKOREA
38	Se Won Jeon	
39	Min – Ah Son	
40	You – Mi Lee	
41	Sasikarn Sriprateepbandit	THAILAND
42	Siroj Chaisam	
43	Sukunya Chantraporn	
44	Somchai Jeamamornrat	
45	Frederic Kashirahamwe	BURUNDI
46	Muriel Borna	BENIN
47	Martine Francoise Seeyave	MAURITIUS
48	Fanou Aherdan	MOROCCO
49	Haythem Bouhamed and Fatma Hadj Mohamed	TUNISIA
50	Nadia Akkari	

めぐろの子どもたち展

平成8年度目黒区立幼稚園、
小・中学校連合展覧会

会期：1997(平成9)年1月18日～2月2日(14日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー ワークショップ エントランスホール 区民ギャラリー

主催：目黒区美術館、目黒区立幼稚園長会、同小学校長会、同中学校長会、同心身障害学級設置校長会、目黒区教育会、同教育委員会

担当学芸員：家村珠代

同時開催：米国ジョージア州チェロキー郡 児童生徒絵画展

北京市崇文区 児童・生徒書画作品展

目黒区立の幼稚園・小学校・中学校・心身障害学級の幼児・児童・生徒が平成8年度に制作した作品を展示した。創作・鑑賞活動をとおして、幼児・児童・生徒の表現意欲に応え、豊かな人間性を育む情操教育の一助となることをめざすとともに、区民の方々に広く供し、目黒区の教育に対する一層の理解を得られるように努めた。

また、同時期に区民ギャラリーで、北京市崇文区の児童・生徒書画作品展、米国ジョージア州チェロキー郡の児童・生徒絵画展も開催した。

●リーフレット

寸法：A3(縦長四つ折)

内容：ごあいさつ(主催者)/幼稚園/心身障害学級/小学校・
図工/小学校・書写/中学校・美術/中学校・書写/展示
案内

●ポスター

サイズ：B3

●出展数：3,438点



B3ポスター



会場風景

目黒区の美術・書 — 1996

会期：1997(平成9)年2月8日～2月16日(8日間) 前期：美術
 :1997(平成9)年2月20日～3月2日(10日間) 後期：書
 会場：展示室 A B C 展示ロビー ワークショップ エントランスホール
 主催：目黒区美術館
 担当学芸員：森本圭子

本展は、目黒区在住・在勤の美術家・書家が過去1年間に制作し、公募展や個展に出品した作品を、ジャンル・会派・団体を越え、一堂に会して展覧、目黒区の美術・書の現況を概観する展覧会である。8回目を迎えた本年は総計175作家が出品、目黒区における美術と書の制作活動の活況を示す展覧会となった。今年度は、前年に行ったアンケート調査の結果を参考にし、会期を二分して前期を「美術」、後期を「書」として開催した。

関連催事

美術講座「画く心 見る心」
 書道講座「創作の心」

●出品目録

寸法：21.0×29.7
 ページ数：12ページ
 内容：ごあいさつ(福永重樹)／出品リスト

●ポスター

サイズ：B3

●チラシ

サイズ：A4, ハガキ大



会場風景 ①



会場風景 ②



会場風景 ③

MEGURO ART ANNUAL 1996
 目黒区の美術・書 1996

目黒区在住・在勤の作家が1996年に、公募展・発表展に出品した作品を展示。

前期(美術)
 1997年2月8日(土)～2月16日(日)
 10:00～18:00(入館は17:30まで)
 休館日：2/10(月)

後期(書)
 1997年2月20日(木)～3月2日(日)
 10:00～18:00(入館は17:30まで)
 休館日：2/24(月)

観覧料＝無料

目黒区美術館 目黒区目黒1-1-1 目黒駅南口徒歩1分
 TEL: 03-3711-1101 FAX: 03-3711-1102

B3 ポスター

出品目録

No	作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm)	展覧会歴
●油彩等					
1	相原吉夫	信州風景	油彩／キャンバス	90.9×116.7	アトリエ展
2	青木邦子	陽光	油彩／キャンバス	142.0×173.0	朱葉会展 (1996.6.1～6.10) 東京都美術館
3	青山 孝	宙	油彩／キャンバス	162.0×162.0	独立展 (1996.10.16～10.31) 東京都美術館
4	赤穴桂子	終わりのはじまり No. 2	油彩／キャンバス	80.3×100.0	赤穴桂子個展 (1996.11.19～11.29) 美術ジャーナル画廊
5	赤穴 宏	薄明の静物	油彩／キャンバス	130.3×130.3	新制作展 (1996.9.19～10.3) 東京都美術館
6	浅見千恵子	浮遊	油彩／キャンバス	133.0×165.0	太平洋展 (1996.5.21～5.30) 東京都美術館
7	渥美 澄子	想	油彩／キャンバス	145.5×112.5	示現会展 (1996.4.6～4.21) 東京都美術館
8	天野政雄	渋谷午後7時	油彩／キャンバス	162.1×130.3	新構造展 (1996.6.12～6.22) 東京都美術館
9	一柳 幸	峠道	油彩／キャンバス	90.9×116.7	SALON DE TOKYO展 (1996.10.20～10.26) 東京交通会館
10	井上早枝子	休息	油彩／キャンバス	130.5×162.0	女流画家協会展 (1996.5.22～5.30) 東京都美術館
11	井上 慎	河に沿う窓	油彩／キャンバス	112.2×162.2	杜人会展 (1996.9.10～9.15) 東京セントラルアネックス
12	上間尚子	琉球舞踊 総掛	油彩／キャンバス	162.0×112.0	日洋会展 (1996.7.30～8.4) 大阪市立美術館
13	牛込眞智子	華の調べ (III)	油彩／キャンバス	160.0×130.0	新芸術展 (1996.11.25～12.1) 東京都美術館
14	内田千代子	relation	アクリル／木製パネル	162.0×162.0	個展 (1996.4.8～7.31) 米国ハーバード大学 ライシャワー研究所
15	越後瑤子	飛天	油彩／キャンバス	164.0×133.0	新構造展 (1996.6.12～6.22) 東京都美術館
16	太田冬美	庭園	アクリル／キャンバス	162.0×130.3	両洋の眼・現代の絵画展 (1996.1.30～2.4) 日本橋三越本店
17	大塚莊治	曙光	油彩／キャンバス	116.0×90.0	太平洋展 (1996.5.21～5.30) 東京都美術館
18	岡田美年子	人形展の裏	油彩／キャンバス	145.0×113.0	旺玄展 (1996.5.21～5.30) 東京都美術館
19	小河美智子	ヴァイオリンのある静物	油彩／キャンバス	137.0×158.0	白日展 (1996.3.26～4.4) 東京都美術館
20	荻野藤枝	朱の回想	油彩／キャンバス	130.0×162.0	日輝展 (1996.12.13～12.19) 東京都美術館
21	長部 朝子	春	油彩／キャンバス	169.0×93.0	大調和会展 (1996.3.14～3.24) 東京都美術館
22	小野のり子	土	油彩／キャンバス	97.0×130.3	東光会展 (1996.4.23～5.7) 東京都美術館
23	香取栄次郎	目黒風景	油彩／キャンバス	116.7×90.9	新構造展 (1996.6.12～6.22) 東京都美術館
24	河内 光	人・人・ひと	油彩／銅板	162.0×194.0	新制作展 (1996.9.19～10.3) 東京都美術館
25	木川満子	静物	油彩／キャンバス	116.7×90.9	
26	糸川 清	埴輪	油彩／キャンバス	130.3×162.1	一水会展 (1996.9.19～10.3) 東京都美術館
27	小園ケイ子	いのちの樹-19 (潜象)	油彩／キャンバス	162.1×130.3	萌画会展 (1996.9.10～9.16) 目黒区美術館 区民ギャラリー
28	小堀幸子	宴	油彩／キャンバス	90.9×116.7	一期会展 (1996.8.21～8.30) 東京都美術館
29	古茂田美津子	秋	油彩／キャンバス	162.2×162.2	新制作展 (1996.9.19～10.3) 東京都美術館
30	斎藤勤也	タケル	油彩／キャンバス	162.1×130.3	自由美術展 (1996.10.16～10.31) 東京都美術館
31	佐藤徳一	マロニエと赤い窓枠	油彩／キャンバス	149.0×180.0	全展 (1996.8.20～8.30) 東京都美術館
32	佐野美喜男	地	油彩／キャンバス	97.0×130.3	
33	佐野雪枝	アトリエの中で	油彩／キャンバス	162.1×130.3	一線展 (1996.10.5.～10.14) 東京都美術館
34	澤野水纒	朝	油彩／麻布	90.9×116.7	女流画家展 (1996.1.4～1.9) 日本橋高島屋 (ほか京都、大阪、横浜と巡回)
35	柴野純子	祈り	油彩／キャンバス、木	162.1×162.1	二紀展 (1996.10.16～10.31) 東京都美術館
36	柴原 雪	古都の跡	油彩／キャンバス	112.1×145.5	日本の美 現代女流美術展 (1996.11.26～ 12.6/1996.12.9～1997.1.26) 上野の森美術館/ 彫刻の森美術館
37	菅野利彦	男性・女性	油彩／板	141.4×98.2	個展 (1996.4.10～4.16) ギャラリー オキュルス
38	杉山栄吉	壁	油彩／キャンバス	112.1×162.1	一水会展 (1996.9.19～10.3) 東京都美術館
39	芹澤恭子	糸を紡ぐ人	油彩／キャンバス	106.0×131.0	朔日会展 (1996.5.9～5.19) 東京都美術館
40	染谷栄里	北の海初秋	油彩／キャンバス	97.0×200.0	FIORI展 (1996.11.11～11.16) 銀座アートホール
41	高山彩花	楽しい日	油彩／キャンバス	90.9×116.7	フィナル現代美術展 (1996.9.20～9.26) ギャルリ フィナル
42	田口正子	ラメール シリーズより (その15)	油彩／キャンバス	162.0×130.5	二科展 (1996.9.1～9.16) 東京都美術館

No	作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm)	展覧会歴
43	田中正義	花	油彩／キャンバス	112.1×145.5	都展 (1996.12.6～12.12) 東京都美術館
44	種房ひさ子	扇	油彩／キャンバス	162.1×130.3	日展 (1996.11.2～11.24) 東京都美術館
45	田村由利子	クレーンのある港	油彩／キャンバス	162.1×130.3	一創会展 (1996.1.31～2.7) 東京都美術館
46	大工原武司	山麓の村	油彩／キャンバス	130.3×162.1	創元展 (1996.4.7～4.21) 東京都美術館
47	鶴岡義雄	EMOTION (II)	油彩／キャンバス	162.1×130.3	春季二科展 (1996.3.19～3.24) 銀座松屋
48	戸田芳江	山上都市	油彩／キャンバス	110.0×90.0	群炎展 (1996.2.13～2.26) 東京都美術館
49	土肥 朗	望空	油彩／キャンバス	181.0×150.0	日展 (1996.11.2～11.24) 東京都美術館
50	中井幸一	水色のリピテーション	印刷インキ／アクリル	100.0×218.4	モダンアート協会展 (1996.4.6～4.21) 東京都美術館 (ほか京都, 名古屋, 福岡へ巡回)
51	梨谷 昭	出演を前にして	油彩／キャンバス	130.3×162.1	光陽会展 (1996.5.9～5.19) 東京都美術館
52	成井 弘	陽春のサナリー	油彩／キャンバス	97.0×130.0	二紀展 (1996.3.5～3.10) 福岡市美術館
53	入海佐世子	翔	油彩, パステル／キャンバス	145.5×112.1	新構造展 (1996.6.12～6.22) 東京都美術館
54	芳賀 力	二人のバレリーナ	油彩／キャンバス	116.7×90.9	無花果会展 (1996.10.1～10.9) IMA ギャラリー
55	橋本百合子	インカの裔	油彩／キャンバス	145.5×112.1	個展 花梨ギャラリー (京橋)
56	長谷川政子	砂漠の女たち	油彩／キャンバス	112.1×145.5	立軌展 (1996.2.6～2.18) 東京セントラル美術館
57	原 久子	猫が見る夢	油彩／キャンバス	151.0×118.0	日洋会展 (1996.7.30～8.4) 大阪市立美術館
58	原 正明	修道院中庭の一隅	油彩／キャンバス	97.0×130.0	
59	張替秀起	愉快的仲間たち	油彩／キャンバス	130.3×162.1	
60	平松 讓	あるたたずまい	油彩／キャンバス	97.0×130.3	白日展 (1996.3.26～4.4) 東京都美術館
61	本目勇市	月夜のピエロ	油彩／キャンバス	148.0×114.0	新構造展 (1996.6.12～6.22) 東京都美術館
62	松永茂樹	サーカス広場	油彩／キャンバス	112.1×145.5	二紀展 (1996.10.16～10.31) 東京都美術館
63	丸毛利久	シチリア	油彩／キャンバス	124.0×158.0	太平洋展 (1996.5.21～5.30) 東京都美術館
64	宮坂栄一	道	油彩／キャンバス	116.7×72.7	季風会展 (1996.4.16～4.21) ロイヤルサロングンザ (銀座)
65	宮出 武	サント・ヴィクトワール山	油彩／キャンバス	101.0×135.0	等迦展 (1996.12.5～12.12) 東京都美術館
66	村上彌生	“フリーマーケットで”	油彩／キャンバス	145.5×112.1	都展 (1996.12.6～12.12) 東京都美術館
67	森田万樹	風の軌跡	油彩／キャンバス	116.7×91.0	森田万樹個展 (1996.11.11～11.16) 銀座ギャラリー GK
68	柳瀬俊泰	雪の日の Composition—解頤	油彩／キャンバス	130.3×162.0	春の日洋展／日洋会展 (1996.4.9～4.14／1996.7.30～8.4) 東京セントラル美術館／大阪市立美術館
69	山内恵美子	そんなことも, こんなことも	油彩／キャンバス	117.0×182.0	リラの会作品展 (1996.10.18～10.23) 竹川画廊
70	山中真貴子	IL SPAZIO—1996—I	油彩／キャンバス	193.9×259.1	新制作展 (1996.9.19～10.3) 東京都美術館
71	山本道子	女たち	油彩／キャンバス	130.3×162.0	日洋会展 (1996.7.30～8.4) 大阪市立美術館
●水彩等					
72	板津陽子	猫	透明水彩／紙	130.3×97.0	近美展 (1996.11.25～12.1) 東京都美術館 努力賞
73	小代三保子	蝕	水彩／紙	130.3×97.0	水彩連盟展 (1996.3.26～4.4) 東京都美術館
74	大聖寺宏	“ボナペの休日”	水彩／洋紙	53.0×72.8	彩玄展 (1996.11.3～11.9) 東京交通会館
75	宮本和也	無題	インキ／ワトソン紙	56.0×73.0	宮本和也作品展 (1996.5.4～5.26) ポン・デ・ザール
76	安田清一	秋色・紫野	水彩／紙	97.0×130.0	蒼騎会展 (1996.10.5～10.14) 東京都美術館
●版画					
77	長はるこ	MOHAIR—1	NECO プリント+エアロフ ラッシュカラー／ネパール紙	91.0×116.7	フィナル国際美術展 (1996.11.28～12.3) 銀座松坂屋カトレヤサロン サロン・ド・メ招待賞
78	船坂芳助	My Space and My Dimension -M172	木版, シルクスクリーン／紙	82.0×77.0	日本版画協会展 (1996.4.6～4.21) 東京都美術館
79	元藤郁子	六月—'96	シルクスクリーン／紙	45.0×105.0	自由美術展 (1996.10.16～10.31) 東京都美術館
●日本画					
80	荒井華秋	旧田園調布駅舎	紙本墨彩 額装	130.3×162.0	日本南画院展 (1995.3.14～3.24) 東京都美術館
81	飯田 裕	花連	紙本墨彩 額装	127.0×101.5	日本水墨画展 (1996.3.14～3.24) 東京都美術館 奨励賞
82	岩田染華	ヴェネツィアにて	紙本淡彩 額装	131.0×163.0	日本南画院展 (1996.3.14～3.24) 東京都美術館
83	岩本美代子	景	紙本着彩 額装	194.0×130.0	日本画院展 (1996.5.8～5.19) 東京都美術館
84	加々路伸子	雪おぼろ	和紙, ボード (新日本画) 額装	73.0×91.0	パピルスグループ紙画展 (1996.6.25～7.1) 田中八重洲画廊

No	作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm)	展覧会歴
85	澤井白陽	雪中に薫る	紙本着彩 額装	194.0×130.0	日本南画院展 (1995.3.14~3.24) 東京都美術館
86	菅田 渡	山田の春	紙本着彩 額装	130.3×193.9	新美術協会展 (1996.6.1~6.10) 東京都美術館
87	杉浦千秋	蓮	紙本着彩 額装	91.0×65.2	
88	田中玉紅	コスモス	紙本着彩 額装	47.0×78.0	精華会展 (1996.10.21~10.26) IMA ギャラリー
89	土屋あづみ	早苗の頃 (ふるさとIII)	紙本着彩 額装	130.3×89.4	都展 (1996.12.6~12.12) 東京都美術館
90	中村裕子	新生譜	紙本着彩 額装	130.3×162.1	新美術協会展 (1996.6.1~6.10) 東京都美術館
91	西村和子	夏の宵	紙本着彩 額装	97.0×123.0	都展 (1996.12.6~12.12) 東京都美術館
92	吉田米子	国産ロケット H2 の 2号機打ち上げ	和紙, ボード (新日本画) 額装	100.0×72.7	パピルスグループ紙画展 (1996.6.25~7.1) 田中八重州画廊
●彫刻・立体					
93	阿部昌義	心の窓	ブロンズ	50.0×50.0×50.0	5つの形展 (1996.6.20~6.27) 自由が丘もみの木画廊
94	小林達也	Nグループ (の一部)	安山岩 (石彫)	35.0×75.0×75.0	小林達也石彫展 (1996.11.11~11.16) ギャラリーなつか
95	竹村よし子	鼓動	ブロンズ (やきもの)	35.0×40.0×30.0	竹村よし子個展 (1996.1.29~2.3) ギャラリー現
96	田中清隆	PHYSICAL - 阿・咩 -	和紙・エキスパンドメタル・ ランプ多数	180.0×90.0×20.0 (2枚組)	キリンアワードフェスティバル (1996.10.6~11.9) キリンアートスペース
97	二ノ宮裕子	透明な時	石膏	114.0×107.0×146.0	二科展 (1996.9.1~9.16.) 東京都美術館
98	安河内敦子	プレアデス45シリーズ 陰・陽	ガラス (ステンドグラス, 鉛線組み)	90.0 × 90.0 (2枚組)	花と四季のアート展 (1996.11.7~11.8) 恵比寿 QED クラブ
●工芸					
99	井高 歸山	夏の日の壺	磁器, 黄磁釉 (本窯彩色)	40.0×40.0×40.0	井高帰山新作陶展 小田急百貨店 工芸サロン
100	今井慶子	オーロラ	描き割り七宝 (七宝焼, 8点組)	67.0×51.0	国際七宝日本展 (1996.10.23~10.30) 武蔵野市市民ホール
101	加藤秀峰	刈田	絹 (草木染, 手織, 仮仕立)	230.0×160.0	草木染に依る染織作品展 (1996.12.11~12.15) 目黒区美術館区民ギャラリー
102	加藤秀佳	翠の間々に	絹 (草木染, 手織, 仮仕立)	230.0×160.0	草木染に依る染織作品展 (1996.12.11~12.15) 目黒区美術館区民ギャラリー
103	嶋 康子	惑星の間で	革・レリーフ	117.0×89.0	日本現代工芸美術展 (1996.3.26~4.4) 東京都美術館
104	煙山 博	水指 (松)	粘土 (やきもの)	23.0×20.0×20.0	NTT東京退職者作品展 (1996.9.16~9.22) 銀座アートホール 奨励賞
105	高橋 操	土の子	陶器	22.0×20.0×17.0 (3点組)	「秋への風」人形展 (1996.8.1~8.6) プランタン 銀座読売サロン
106	種田昌子	森の中で	木粉粘土, 石粉粘土	44.0×44.0×39.0	「秋への風」人形展 (1996.8.1~8.6) プランタン銀座読売サロン
107	中村きよ	日本武尊	木彫, 布張	26.0×12.0×8.0	新構造展 (1996.6.12~6.22) 東京都美術館
108	野瀬富士子	輝ける海	パート・ド・ペール (ガラスの練り粉)	18.5×44.5×29.5	'96クラフトマンズ ヨコハマ展 (1996.10.16~ 10.20) 岩崎ミュージアム
109	長谷部次郎	古都曙光	桐材 (木彫, 布貼り, 胡粉塗り仕上げ)	38.0×17.0×16.0	伝統工芸人形展 (1996.11.7~11.12) 上野松坂屋本館
110	二方秀樹	宇宙卵	銀, 18K, パロックパール (打出し)	30.0×24.7	工芸展 (1996.5.19~5.25) 東京交通会館
111	松平由紀子	ジュエリー (5点1組)	18K, 銀, ステンレス (ジュエリー)	①②φ 80 ^m /m × 110 ^m /m ③④φ 80 ^m /m × 30 ^m /m ⑤φ 60 ^m /m × 110 ^m /m	100人のジュウリー展 (1996.9.4~9.9) 銀座松屋
112	村田知子	ネックレス (①), チョーカー (②③) (3点組)	①②銀, 金, オニックス, ③銀, ラピス・ラズリ	①21.0×21.0 ②14.0×14.0 ③15.0×15.0	現代日本のクラフトとジュウリー展 (1996.5.6~6.9) アメリカ, ロサンゼルス
113	安原喜孝	城郭	陶器	42.0×49.0×15.5	日本現代工芸美術展 (1995.3.26~4.4) 東京都美術館
114	山本伸子	祭みこし 省胎七宝飾篁	銅板, 七宝釉薬	15.5×15.5×16.5	国際七宝日本展 (1996.10.23~10.30) 武蔵野市市 民ホール 東京支部長賞, 東京都知事賞, 淡交社公 募展入賞, 日本工芸会東京都知事賞, 紫綬褒章受賞
115	横澤雅子	野の花	七宝焼 (銅板打出し)	22.0×22.0	女性工芸グループ「環」展 (1996.8.12~8.18) 日本橋三越本店工芸サロン

№	作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm)	展覧会歴
●書					
116	青木瑞苑	吉語印三種 紅塵百戯多 (徐陵「洛陽通詩」) 畫角起邊愁 (王維「送平判官」)	篆刻・額装 篆刻・額装 篆刻・額装	39.0×30.0 40.3×30.4 40.3×30.4	創玄展 (1996.3.7~3.12) 東京都美術館 毎日書道展 (1996.7.13~7.17) 東京都美術館
117	天野白陽	太田水穂のうた 万葉のうた	額装 額装	60.0×180.0 240.0×60.0	瑞雲役員展 (1996.1.15~1.21) 東京セントラル美術館 独立会員書展 (1996.5.14~5.19) 東京セントラル美術館 東日書展 (1996.11.22~11.24) 仙台市民会館 東日賞 書壇澄神展 (1996.4.7~4.13) 東京交通会館
118	飯嵐華窓	早春は…	軸装	45.5×216.5	書壇院東北展 (1996.6.21~6.24) 秋田市アトリオン 毎日書道展 (1996.7.8~7.17) 東京都美術館 日書展 (1996.1.4~1.8) 東京都美術館 毎日書道展 (1996.7.13~7.17) 東京都美術館 抱土社展 (1996.11.3~11.7) 上野の森美術館 社中展 書道学会展 (1996.1.4~1.9) 東京都美術館 読売書法展 (1996.8.13~8.18) 東京都美術館 書教展 (1996.7.30~8.4) 東京都美術館 目黒区民作品展 (1996.10.1~10.6) 目黒区美術館 全日本篆刻連盟展 (1996.6.11~6.16) 鳩居堂画廊 読売書法展 (1996.8.13~8.18) 東京都美術館 透逸 堅香子会展 (1996.1.30~2.4) 銀座松坂屋カトレヤサロン
119	飯田玲菊	竹影掃階塵不動	軸装	68.0×236.0	
120	池田少雲	五言句 萊子侯刻石 四言句	軸装 額装 軸装	150.0×60.0 90.0×160.0 240.0×60.0	
121	石田久紘	歴史の審判	額装	72.0×151.0	
122	石塚太鴻	藤村詩 千曲川旅情の歌 藝術は爆發だ (岡本太郎の言葉)	額装 額装	151.0×151.0 91.0×121.0	
123	上松一條	天上一輪秋	額装	70.0×140.0	
124	宇田溪香	舞扇 彼岸花 生いたちの家	軸装 額装 額装	198.7×49.0 55.6×214.0 211.5×59.5	
125	内田遼唱	赤とんぼ 般若心経	額装 軸装	170.0×89.0 196.0×51.0	
126	江澤遥雲	心無罣礙 (心経) 鉄心石腸 (蘇東坡)	額装 軸装	54.5×38.5 97.0×32.0	
127	岡部初子	艸の葉や	額装	141.0×70.0	
128	荻須耕陽	秋の風 漢詩 (七言二句) 揮毫對客 風生座 戴酒論詩月滿篷 (鄧文原) 漢詩 (七言二句) 眞樂便從閑裏得 靈源端向靜中明 (李迪)	額装 額装 軸装 軸装	75.0×180.0 60.0×68.0 150.0×48.0	日本書鏡院選抜展 鳩居堂画廊 日本書鏡院選抜展 (1996.4.30~5.5) 鳩居堂画廊
129	小野桂甫	彼岸花	軸装	200.0×45.5	(財) 独立書人団神奈川支部展 (1996.5.22~5.28) 横浜市民ギャラリー
130	小原紫琴	春の月 闇にきざむ	軸装 額装	199.0×44.0 240.0×60.0	竹心展 (1996.3.26~3.31) 東京セントラル美術館
131	影山房子	嵯峨野	額装	242.0×61.0	毎日書道展 (前期展かな部) (1996.7.8~7.11) 東京都美術館
132	金子恭子	青葉の雨 風	額装 額装	79.0×182.0 240.0×60.0	読売書法展 (1996.8.13~8.18) 東京都美術館 評議員 閑雅書道会展 (1996.10.27~10.31) 銀座松坂屋カトレヤサロン
133	川上柏翠	四字句	草書・軸装	145.0×68.0	個展 (1996.10.27~11.1) 銀座松坂屋カトレヤサロン
134	河村和子	冬 讀書樂 ちりたまる 鶉飼舟	軸装 額装 額装	136.0×35.0 85.0×176.0 242.0×61.0	現代女流書展 (1996.2.14~2.19) 東京百貨店本店 毎日書道展 (1996.7.8~7.11) 東京都美術館 審査会員
135	北島菁丘	鹿 大原女 焼岳	額装 額装 額装	91.0×182.0 90.0×70.0 78.0×182.0	同文会展 (1996.6.24~6.30) 東京都美術館 大賞, 特選同文賞 (審査員) 連合書道展 (1996.8.13~8.18) 東京都美術館 幹事 毎日書道展 (1996.7.8~7.17) 東京都美術館 秀作賞連続5回受賞 (毎日展会員)
136	木下聖湖	夏山 浅みどり	額装 額装	240.0×60.0 60.0×180.0	毎日書道展 (1996.7.8~7.17) 東京都美術館 毎日書道展 (1996.7.8~7.17) 東京都美術館
137	工藤小汲	江南旅情 李白詩三首	額装 額装	166.7×45.5 45.5×166.7	謙慎書道展 (1996.2.28~3.5) 東京都美術館

No	作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm)	展覧会歴
138	栗林松雅	さつき野	額装	60.0×180.0	読売書法展 東京流通センター展示場
		大和路	額装	145.0×52.0	美しいかな展 上野の森美術館
139	栗山鳳雪	静夜思	額装	44.0×165.0	柯の会展 アートガーデンかわさき
		雑句春情	額装	72.0×220.0	日本書道学院展 (1996.3.16~3.18) 東京都立産業貿易センター 審査員
140	小林抱牛	盡 (尽)	額装	150.0×150.0	独立書展 (1996.1.11~1.17) 東京都美術館
141	佐々晶笛	高啓詩 自天界寺移寓鍾山里	額装	42.5×77.7	好古会展 横浜ビオシティゴールデンギャラリー
		高啓詩 自天界寺移寓鍾山里	額装	152.0×152.0	書壇院展 (1996.12.21~12.27) 東京都美術館
142	佐藤鳴鳳	無量寿	額装	120.0×120.0	目黒区民作品展 (1996.10.1~10.6) 目黒区美術館
143	下山豊水	岑参詩	額装	150.0×50.0	ソシアル絵画協会展 (1996.8.11~8.18) ソシアル絵画協会会場
144	首藤佳泉	般若心経	額装	70.0×120.0	慶山会展 銀座松坂屋カトレヤサロン
		行道我	額装	120.0×60.0	慶山会展 (1996.8.29~9.3) 銀座松坂屋カトレヤサロン
145	鈴木翠石	高啓詩 (初夏江村)	軸装	280.0×65.0	日本書道院展 (1996.6.24~6.29) 東京都美術館
		臨王鐸 (題柏林寺水)	軸装	220.0×55.0	墨翠会展 (1996.2.10~2.12) 東京プラザ
146	鈴木皓子	北原白秋の歌	額装	240.0×60.0	書壇院展 (1996.12.21~12.27) 東京都美術館
		斉藤玄の句	軸装	136.0×35.0	書壇澄神展 (1996.4.7~4.13) 東京交通会館
147	鈴木般山	近業五種	篆刻・軸装	150.0×45.0	日中篆刻家作品交流展 (1996.11.13~11.18) 北京・中国歴史博物館
		老子語	篆刻・額装	64.0×36.0	日展 (1996.11.2~11.24) 東京都美術館
148	関 墨水	鈍拙朴	額装	70.0×200.0	産経国際書展 (1996.7.27~8.4)
		書法自然	軸装	200.0×50.0	神龍会展 (1996.7.3~7.6) 銀座洋協ホール
		圓	軸装	95.0×50.0	神龍会選抜小品展 (1996.12.12~12.15) 銀座松崎画廊
149	銭場紅耀	川の面に	軸装	155.0×45.0	書教展 (1996.7.30~8.4) 東京都美術館 特選
150	高橋華舟	禪林語句	額装	240.0×60.0	
		かな (和歌2首) わかの浦に…	額装	180.0×60.0	
		自作俳句3句 (小春日に…)	額装	90.0×170.0	
151	田中赤城	隸書「法楽」二言句	軸装	200.0×93.0	北城書社展 (1996.10.29~11.2) 上野の森美術館
		隸書「寂然閑静」四言句	軸装	200.0×53.0	北城書社展 (1996.10.29~11.2) 上野の森美術館
		篆書「順理則裕」四言句	軸装	200.0×53.0	北城書社展 (1996.10.29~11.2) 上野の森美術館
152	谷口遂燈	和歌	軸装	200.0×45.0	目黒区民作品展 (1996.10.1~10.6) 目黒区美術館
153	田淵観齋	蘭	額装	238.0×57.0	木鐸書展 (1996.8.2~8.7) 有楽町マリオン朝日ギャラリー
		黄鶴樓	額装	72.0×136.0	日書画展 (1996.12.6~12.11) 東京都美術館 審査員
		岩と波	額装	54.0×240.0	日本書道教育学会展 (1997.1.4~1.9) 東京都美術館 審査員
154	田渕祥玉	望天門山	額装	238.0×57.0	木鐸書展 (1996.8.2~8.7) 有楽町マリオン朝日ギャラリー
		春夜喜雨	額装	70.0×135.0	日書画展 (1996.12.6~12.11) 東京都美術館 審査員
155	丹治思郷	日進	額装	166.0×91.0	思郷書展8(尚行展) (1996.3.19~3.24) 鳩居堂画廊
		月歩	額装	166.0×91.0	思郷書展8(尚行展) (1996.3.19~3.24) 鳩居堂画廊
156	續木湖山	五字語 處々是泉聲 (白楽天語)	軸装	242.4×60.6	国際公募日本書人会展 (1996.11.26~12.1) 岐阜県美術館
		木簡	軸装	239.0×90.0	湖山臨書展 (1996.3.19~3.24) 東京セントラル美術館
		多胡郡碑	額装	136.0×69.0	湖山臨書展 (1996.3.19~3.24) 東京セントラル美術館
157	永井菁光	楽而不淫	篆刻・額装	39.0×30.0	読売書法展 (1996.8.13~8.18) 東京都美術館 入選
158	野田春華	黨同伐異	篆刻・額装	60.0×39.0	読売書法展 (1996.8.13~8.18) 東京都美術館
		漆桶不會	額装	39.0×29.0	謙慎書道展 (1996.2.28~3.5) 東京都美術館
159	服部虚舟	坦懷 (王儉)	篆刻・額装	6.0×6.0	読売書法展 (1996.8.13~8.18) 東京都美術館
		獲詐 (蔡邕)	篆刻・額装	6.0×6.0	淡水会書展 (1996.1.20~1.22) 都立産業会館
		地得一以寧 (抱朴子)	篆刻・額装	6.0×6.0	全日本篆刻連盟展 (1996.6.11~6.16) 鳩居堂画廊
160	林 邃溪	仮名条幅	軸装	200.0×50.0	書教展 (1996.7.30~8.4) 東京都美術館 入選
		仮名条幅	軸装	197.0×50.0	目黒区民作品展 (1996.10.1~10.6) 目黒区美術館
161	久本右情	花 (武島羽衣作詞)	和紙・額装	63.0×77.0	
		筆歌墨舞 (鄧完白)	刻字/板木・額装	27.0×33.0	全国臨書模刻展 (1996.10.18~10.23)

No	作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm)	展覧会歴
162	深澤芝仙	臨粘葉本倭漢朗詠集 雪 3首	軸装	113.0×34.5	埼玉会館 特別賞 '96書藝新潮社書作展 (1996.10.15~10.20) 東京ロイヤル美術館
163	藤原紫英	水遂桃花去春隋楊柳帰 秋似美人無礙瘦山如好友不嫌多	篆書・額装 隸書・軸装	45.0×167.0 230.0×58.0	学書院同人展 (1996.4.8~4.13) 学書院銀座ギャラリー 読売新聞社賞 学書院展 (1996.8.6~8.11) 東京都美術館 読売新聞社賞
164	藤原紫水	李白絶句 早發白帝城 江南春 飲中八仙歌 (杜甫)	額装 額装 草書・額装	170.0×140.0 170.0×140.0 210.0×240.0	藤原紫水個展 (1996.3.30~4.5) 銀座書廊 学書院代表院人展 (1996.1.3~1.7) 学書院ギャラリー 藤原紫水個展 (1996.3.30~4.5) 銀座書廊
165	堀田小葉	馬を 旅にして	白画箋紙に墨・額装 画仙紙に墨・額装	80.0×150.0 60.0×180.0	書教展 (1996.7.30~8.4) 東京都美術館 日書展 (1996.1.4~1.9) 東京都美術館 推薦毎日新聞社賞
166	室岡節子	冬曇 夕明	軸装 軸装	228.0×55.0 170.0×55.0	毎日書道展 (1996.7.8~7.11) 東京都美術館 玄潮会選抜書展 (1996.9.3~9.8) 東京セントラル美術館
167	持田春翠	高野山 恵方	額装 額装	174.0×84.0 84.0×174.0	関東女流展 (1996.8.13~8.19) 東京都美術館
168	森本妙子	水仙	額装	250.0×80.0	独立書展 (1996.1.11~1.17) 東京都美術館
169	保浦玉英	陶潜詩 帰園田居 趙翼の詩	額装 額装	227.0×62.0 (2幅) 55.0×70.0	東邦展 (1996.1.31~2.5) 東京都美術館 つみくさ書展 (1996.10.19~10.24) 銀座書廊
170	安原白水	寒山詩 祭姪稿 黄山谷詩のうち一首	額装 額装 草書・軸装	45.0×167.0 303.0×360.0 230.0×58.0	学書院展 (1996.8.6~8.11) 東京都美術館 読売新聞社賞 学書院同人展 (1996.4.8~4.13) 学書院銀座ギャラリー 学書院賞
171	山崎夏愁	僧智元乱等造像記	楷書・軸装	250.0×65.0	謙慎書道展 (1996.2.28~3.5) 東京都美術館 佳作
172	山崎方石	近作三顆	篆刻・軸装	140.0×42.0	日中篆刻家作品交流展 (1996.11.13~11.18) 北京・中国歴史博物館
173	山田春華	執中含和 不忘敬 聴雪	額装 額装 軸装	54.0×38.5 40.0×90.0 110.0×65.0	日展 (1996.11.2~11.24) 東京都美術館 北城書社展 上野の森美術館 高松書道展 (1996.11.19~11.21) 川口ロリア
174	渡辺三代子	牧水のうた	屏風 2曲	172.0×170.0	三余会かな書展 (1996.1.26~1.29) 上野の森美術館
175	和田司周	妙法蓮華経観世音菩薩普門品	軸装	220.0×95.0	日本書展 (1996.7.30~8.4) 東京都美術館 同人,本年度審査員

所蔵作品展 X 「東京パック」とその時代

会期：1997(平成9)年3月8日～4月6日(26日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー

主催：目黒区美術館

担当学芸員：山田敦雄

「東京パック」は、明治末から4次にわたって発刊された風刺漫画雑誌。多彩な執筆者で多くの読者に受け入れられたが、第1次・第2次が最もよく知られている。目黒区美術館ではこれに続く第3次・第4次の「東京パック」の原画を収集している。原画は政治・経済など時事をあつかったもの、大正から昭和前半のモダンで退廃の影をやどした風刺をあつかったものなど、いずれも時代を的確にうつしだした貴重な資料となっている。

本展ではこれらの原画を可能な限り印刷された原本とともに展示、時代背景と関連させて一枚一枚を読み説きながら風刺の「刺」がどのように時代と関わり、意味を持ち得たかを探った。

関連催事

講演会 昭和の東京パック覚え書き

●ポスター

サイズ：B3

●チラシ

サイズ：A4

所蔵作品展 X
「東京パック」とその時代

1997年3月8日～4月6日
10:00～16:00(入館は17:30まで)、月曜休館
入館料→前200円(中学生以下半額)、中学生以下100円、小学生以下50円
(中学生以下は上記の金額に「心身障害者割引」が適用)

目黒区美術館 展示室A/B/C、展示ロビー
〒152 目黒区目黒4-3-16 TEL:03-3714-1001 FAX:03-3715-0308

講演会「昭和の東京パック覚え書き」
講演者→山田敦雄(目黒区美術館学芸員)
1997年3月30日(日)、先着50名、入館無料(要予約)

主催：目黒区美術館

同時開催：チャールズ・レイームズ 建築の世界①
(目黒区美術館4F、3月22日～24日)

3月22日(土) チャールズ・レイームズ展
3月23日(日) 建築家チャールズ・レイームズ展
3月24日(月) チャールズ・レイームズ展

関連ウェブサイト(東京新聞)
東京新聞「東京パック」の歴史
東京新聞「東京パック」の歴史

目黒区美術館 目黒区目黒4-3-16
TEL:03-3714-1001 FAX:03-3715-0308

B3 ポスター

出品目録

No	作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm)
第三次『東京パック』(1~30)				
1	在田 稔	狂暴な労働踊り	水彩・紙	22.1×20.0
2	幸内純一	彼らの身性は実に……	墨・水彩・紙	28.1×19.9
3	小川治平	疑問の魔手に乗せられつつある西伯利 <small>シベリア</small> の鶴 <small>ねえ</small>	墨・水彩・紙	28.9×22.9
4	池田永治	我利党利でアタマが一杯につまっている御用議員	墨・紙	24.1×21.1
5	小川治平	「なんざますの」	墨・水彩・紙	27.6×19.8
6	小川治平	独立の生計	墨・紙	17.5×20.8
7	池田永治	悪化せる労働者	墨・鉛筆・紙	27.3×20.3
8	小川治平	醒めよ老大国	墨・水彩・紙	28.2×20.5
9	下川凹天	(対米問題号表紙)	表紙墨・水彩・紙	31.3×24.1
10	幸内純一	嗚呼、加州の邦人	墨・水彩・紙	27.4×19.8
11	小川治平	今の世に韓信を学んで……	墨・紙	18.3×14.6
12	小川治平	煙突から噴き出す赤色の煙…	墨・ポスターカラー・紙	27.4×19.7
13	池田永治	軍国主義に見込まれたアメリカ	墨・ポスターカラー・紙	26.8×18.9
14	小川治平	偽善者の正体	墨・水彩・コンテ・紙	27.1×39.6
15	小川治平	普選の花	墨・水彩・紙	28.9×42.0
16	小川治平	首を無くした哀れな亡者共は…	ポスターカラー・紙	24.2×20.5
17	代田収一	猿芝居の出来事	墨・水彩・紙	27.7×19.9
18	小川治平	傍 <small>かたから</small> に寄って其の正体を見よ	墨・ポスターカラー・紙	25.9×43.9
19	池田永治	気をつけないと引懸る	墨・紙	16.8×27.8
20	小川治平	我が金権の好対照	墨・水彩・紙	25.3×20.2
21	代田収一	華盛頓料理 <small>ワシントン</small>	墨・ポスターカラー・紙	28.0×43.3
22	下川凹天	さえない亭主	墨・紙	25.1×15.9
23	小川治平	憤、この立憲政治!	墨・水彩・紙	27.9×41.9
24	小川治平	旭光波照	墨・水彩・紙	28.6×43.2
25	池田永治	軍閥も本尊も博物館へ	墨・紙	25.1×19.8
26	小川治平	政界革新政党改造の秋	墨・水彩・紙	24.4×19.9
27	小川治平	現実の悲哀	墨・ポスターカラー・紙	29.9×22.0
28	池田永治	不景気曰く「サア当分此処へおちつこうかな」	墨・紙	15.9×12.9
29	池部 鈞	長春会議	墨・水彩・紙	23.5×19.9
30	池田永治	平和の女神も案外殺風景なものだこの献物を何と見る	墨・紙	19.8×16.0
第四次『東京パック』(31~96)				
31	安本亮一	ショウ・ウィンドーからぬけてきた女 (張紙細工)	墨・紙 (貼込)	20.8×19.7
32	池田永治	演説をして爪貰う避暑の宿	墨・紙	21.0×15.1
33	池部 鈞	恋に階級なく、男女に国境なし	墨・水彩・紙	21.7×19.1
34	池田永治	ヤンキー式利殖法	木炭・鉛筆・紙	24.5×18.3
35	池田永治	支那の市場	墨・水彩・紙	21.5×20.2
36	池田永治	おお光栄ある帝都の選良?	コンテ・紙	29.3×21.2
37	安本亮一	どっちが幸福?	墨・水彩・紙	21.2×19.6
38	下川凹天	銀座はうつる	墨・水彩・紙	21.2×19.7
39	池田永治	スキーの焦点	墨・水彩・紙	21.4×20.0
40	小野佐世男	銀座のはずれ	墨・水彩・紙	26.8×20.8
41	小野佐世男	新緑の街	墨・水彩・紙	21.6×20.1
42	澄 迷二	新緑の抱擁	墨版・水彩・紙	21.5×19.0
43	北村一王	王銀座の蝙蝠	木炭・コンテナ・紙	24.5×18.4
44	池田永治	与えよの合奏	墨・水彩・紙	26.5×19.8
46	池田永治	緊縮時代	墨・ポスターカラー・紙	21.7×19.6
47	稲垣小五郎	軍縮会議に参ずるアメリカ	墨・紙	26.4×19.8
48	池田永治	政友会の秋の夜	墨・紙	25.1×19.2
49	下川凹天	軍縮三全権	墨・水彩・紙	22.1×19.7
50	池田永治	遊びばかりが国際的	墨・紙	24.8×18.8
51	小野佐世男	若さよさらば	墨・水彩・紙	19.4×25.6

No	作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm)
52	池田永治	資本家、労働者	墨・水彩・紙	21.6×20.1
53	池田永治	今年も同じ登場者	墨・水彩・紙	25.8×22.7
54	安本亮一	市ヶ谷の新年	墨・水彩・紙	31.3×23.3
55	岡本唐貴	先端にたつ女三態	水彩・紙	26.0×19.6
56	安本亮一	お汚れたる選挙よ	墨・色鉛筆・紙	32.2×24.5
57	三浦 俊 (=岡本唐貴)	都会	水彩・紙	27.9×21.2
58	池田永治	落花有情	墨・ポスターカラー・紙	22.7×20.8
59	小野佐世男	やみの女	墨・カラーインク・水彩・紙	29.9×21.5
60	安本亮一	ほんもく夏夜	墨・水彩・紙	23×20.1
61	大月源二	どうぞ御心配なく	墨・紙	25.1×19.6
62	池田永治	忍苦時代?	墨・ポスターカラー・紙	26.9×19.5
63	安本亮一	審査悲喜劇	墨・色鉛筆・紙	32.7×24.4
64	大月源二	一寸こらで一息	墨・水彩・紙	25.5×20.5
65	池田永治	春の日本ー真理に醒めた羊の新年	墨・ポスターカラー・紙	23.1×20.6
66	池田永治	一人二役今議会の花形役者	墨・ポスターカラー・紙	26.9×19.5
67	池田永治	五月晴	墨・水彩・紙	22.6×20.3
68	池田永治	減俸案の御手並	墨・水彩・紙	23.0×20.0
69	小野佐世男	最後の決心	鉛筆・水彩・紙	25.5×20.5
71	池田永治	街恋し、灯恋し	墨・水彩・紙	25.1×19.6
72	安本亮一	窓から忍び込んだ平和の神様	墨・コンテ・鉛筆・紙	30.1×22.8
73	大月源二	燃える支那	墨・ポスターカラー・紙	24.5×18.3
74	下川凹天	光栄の裏切者	水彩・紙	25.9×20.7
75	池田永治	ジャズの春	墨・水彩・紙	24.5×20.2
76	向井潤吉	ある慈善演奏会	水彩・ポスターカラー・紙	23.1×19.8
77	池田永治	政治はスポーツだ	墨・水彩・紙	23.9×22.3
78	池田永治	このすばらしい鼻息を見ろ	墨・水彩・コンテ・紙	26.8×20.6
79	安本亮一	おおロシアお前までもが!?	墨・水彩・紙	30.8×21.6
80	安本亮一	最後の審判	墨・水彩・紙	24.4×23.5
81	甲斐駿吉 (=向井潤吉)	恋の三角	コンテ・ポスターカラー・紙	30.6×21.2
82	須山計一	ドル王国の終焉	墨・色鉛筆・紙	26.3×25.5
83	須山計一	あえぐ植民地	墨・水彩・紙	28.9×20.8
84	安本亮一	極東オリンピック新種目	墨・コンテ・紙	30.6×52.3
85	加藤悦郎	太平洋の顔役	墨・ポスターカラー・紙	32.2×25.8
86	池田永治	日支親善	コンテ・墨・紙	30.8×21.6
87	稲垣小五郎	東経百八十度	墨・水彩・コンテ・紙	32.6×26.7
88	下川凹天	ソ連の赤化工作	墨・ポスターカラー・紙	31.0×22.1
91	安本亮一	英国の紳士諸君!! 既得権益とは何であるか?!	グアッシュ・紙	31.3×22
92	池田永治	超大艦巨砲時代	墨・ポスターカラー・紙	30.0×26.9
93	小野沢亘	英雄閑日月	コンテ・紙	30.2×26.0
94	沖 一馬 (=大月源二)	興亜議会	水彩・紙	31.3×26.9
96	池田永治	紳士と子供	墨・クレヨン・水彩等・紙	27.7×20.1

II. 教育普及

1. ワークショップ

■手と目の冒険広場「心を癒す植物—アート・ポタニカル・ガーデン」

* 展覧会については P.22参照

ア. 花・草・木の植物詩絵集 しがしゅう

講師：駒形克哉（美術家・出品作家）・田野倉康一（詩人）

日時：8月4日, 10日, 17日 全3日間

10:30-17:00

参加者：中学生以上 22人

このコースでは、自分が見た植物とその置かれている状況から受けたイメージを意識的に言葉に置換え、そこから絵をおこしてゆくことを試みた。詩人の田野倉氏と出品作家の駒形氏両者から、言葉と絵による表現についてレクチャーをしていただきその話を手掛かりに、初日は東京都薬用植物園で思い思いに植物を詩・俳句・作文など、言葉によってスケッチした。2日目にはそれをビジュアルに表現し、文字と絵を組み合わせたり、文字をそのまま絵にしたり、表現の可能性を追求した。



イ. 壁に描くぞー！植物に潜むビックリ・ドッキリ

講師：榎本寿紀（ワークショップ・スタッフ）

日時：8月13日, 21日, 22日 全3日間

10:30-16:30

参加者：小学3年生以上22人

展示中の“タネ”のしくみと形態をテーマとしたこどものためのコース。時間をかけてタネの観賞を楽しんだあと、さらに実体顕微鏡でさまざまなタネをクローズアップし、中に潜んでいるカタチのおもしろさを見つけてグループで話合った。普段はあまり目にするこくない植物の数理的な形の世界に触れ、知ること、視ることの楽しさを自分自身が獲得していった。クライマックスは、自分が見つけた植物の不思議な形を壁面いっぱいに直接描くこと。カラフルで力強い大きな壁画が完成した。



ウ. 植物楽譜をつくる—小さな生命を感じて カタログ いのち

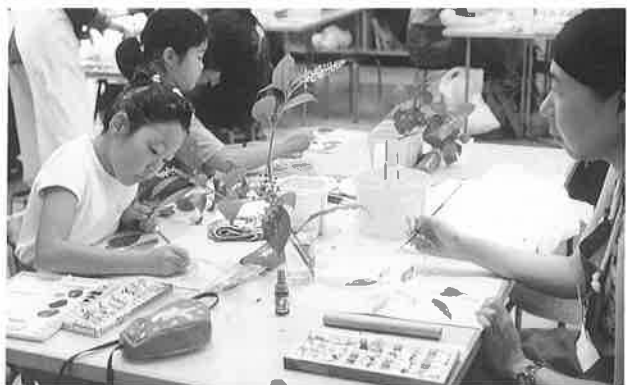
講師：増田聡子（美術家・出品作家）

日時：8月14日, 15日, 18日 全3日間

10:30-17:00

参加者：小学3年生以上 28人

強い陽差しの下に元気良く育つ雑草—夏草の植物画を制作、編集し、オリジナルの植物カタログに仕立てた。まず美術館の周辺を散策し、塀の脇や隙間に育っている野草を両手でかかえるほど集めて美術館に持ち帰り、上手に描くことより、夏草のみずみずしい勢いを筆に託して制作していった。それぞれが描いた植物画をまとめ、「たとう」にしたり、本にしたり、工夫を凝らした素敵な植物楽譜が出来上がった。こどもの描く勢いのある植物画、おとなの描く精緻な植物画、それぞれの持ち味が十分に発揮された。途中で、増田氏自身に作品を語ってもらう時間ももうけ、展示室では皆が熱心に耳を傾けていた。



エ. 街の中の植物たち・関係図・発見！

講師：太田三郎（美術家・出品作家）

日時：8月24日, 25日 全2日間

10:30-17:00

参加者：小学3年生以上 24人

普段は気に止めない草花を自分の目で再発見するため、目黒区美術館のある区民センター公園内の植え込みに生えている雑草をグループごとに調べ、名札をつけて回り、野草の植物園を公園内に仮設した。名札には、植物の名前と発見者としての自分の名前を書き入れ植物に付して行った。この公園は、植栽計画に沿って植えられた植物で満たされているが、名札を付けた野草は全部で120種類のものほり、植え込みの隙間から多くの野草が自然に育っていることを再発見した。グループごとに制作した“区民センター野草マップ”は、会期中来館者にも配布した結果、普段は知る機会のない野草の名前を見つけて楽しむ人々が多くいたようだ。生活の中で、角度を変えて視線を注ぐといろいろな事柄が見えてくることに気が付いた楽しいワークショップとなった。



オ. こころの造形“植物とわたし”一日の出町・植物との対話

講師：竹田康宏（美術家）

日時：8月31日, 9月1日, 7日, 8日 全4日間

10:30-17:00 (7日は13:30-17:00)

参加者：小学4年生以上 23人

展示室で作品を鑑賞し、竹田氏と植物との関係に触れ、参加者それぞれの植物体験を話し合い、身近な植物の観察を行った。その後、1日かけて日の出町の森を散策し、ゆったりとした気分で植物との対話を楽しんだ。途中、現在話題になっているゴミ処分場の開発地を訪れ、無残に切り開かれた自然を目の当たりにし、そこに繰り広げられている人間と植物とのせめぎあいについて、こどもも大人も真剣に論議した。こうした体験を、多様な人々と一緒にはなしあう機会に参加者にとっても貴重な体験となったようだ。この体験を基に、美術館では、新聞紙を素材に自分と植物の関係を造形に表していった。印象に残った植物、山での空気、自然と人間との関わりなどさまざまな観点から制作された作品は、どれも力強く説得力のあるものとなった。



カ. 飛ぶタネのスカイダイビング“プロペラ・パラシュート・翼”

講師：萩原信介（国立科学博物館附属自然教育園主任研究官）

日時：8月29日 10:30-16:00

参加者：小学3年生以上 32人

今回の展示のパート3に関連させ、植物のタネの不思議にせまったコース。植物学者である講師萩原氏に、飛ぶタネの魅力を表示のタネを中心に、おおいに語って頂いた。美術館の周囲を散策し、植物学者から見た植物の生態についてさまざまなエピソードを交えて、解説していただき、普段あらためて見る機会のない植物の命を新鮮な目で再発見した。そして後半は、飛ぶタネの模型を実際に数種類作り、屋外で飛ばして楽しみ、植物のタネの科学的、造形的な美しさに触れた1日ワークショップとなった。



キ. どんぐり帝国の晩餐会 ばんさんかい

講師：榎本寿紀（ワークショップ・スタッフ）

日時：9月14日, 15日

10:30-16:30

参加者：小学生-中学生 20人

どんぐりは、染色の材料としても使用できる素材。このどんぐりが落ちる頃、代々木公園にでかけ、たくさん広い集めて美術館に持ち帰った。それを素材にしてさまざまな遊びを行った。家から持ってきた布を染色したり、大きな皿を作りそれにレイアウトして鑑賞しあい、最後には煮たどんぐりを皆で食べて、栗のような味を楽しんだ。



ク. 遊びの広場—植物シルエット・カード

講師：ワークショップ・スタッフ

協力：目黒区ボランティア会他

日時：8月3日, 4日, 6日, 7日, 8日, 9日, 16日, 20日, 23日, 24日, 27日, 28日, 30日, 9月1日, 6日, 13日, 14日, 15日, 16日

13:00-17:00 当日参加自由

参加者数：延815人

植物の葉や実などの型抜きした版を紙にあて、上から絵具をつけた刷毛やスポンジで叩きながら模様をつくってゆく「ステンシル」技法による『この植物だれ?』と、カッティングシートを使用した「コラージュ」技法による『形の境界線』の2種類のカードを制作する遊びの広場を開催した。対象は一般来館者、こどもからおとなまで、開催時間内であればいつでも参加できる。会期中、親子づれや友達同士でくる参加者で賑わった。



○プレワークショップ・植物

時間とともに少しずつ成長して行く植物は、その時・その場所ならではの姿を見せてくれる。夏の『心を癒す植物—アート・ボタニカル・ガーデン』に先駆け、私たちの身の回りにある植物に目をむけ、時間の変化に伴う植物の生長、その色と形の変化に注目するプレ・ワークショップを行った。

ア. 植物のアップ・アップ・アップ—私が見つけた植物の姿・形・いろ

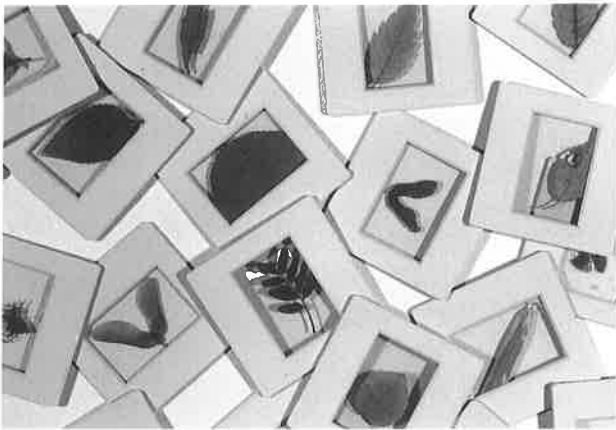
講師：榎本寿紀（ワークショップ・スタッフ）

日時：6月2日, 9日

10:30-16:30

参加者：小学生以上 21人

井の頭公園を散歩し、いくつかの指令をもとに、樹々の温もりを味わったり、様々な形の落ち葉を拾ったりしながら、公園にきている人に植物との関係についてのインタビューを行った。2日目は、採集した植物について、顕微鏡をのぞいたり、スライドにして壁に大きく投影したりしながら、肉眼では気が付かない植物のかたちを観察した。



イ. ドキュメント・ワークショップー台所から芽が出た!

講師：榎本寿紀（ワークショップ・スタッフ）

日時：6月16日 14:00-16:00

参加者：小学生以上 17人

台所にあるじゃがいもや玉葱など、普段食している野菜を水栽培し、ぐんぐん発育してのびてゆくそれらの芽や葉を注意深く観察し、その様子を記録してゆくという内容で行った。

また、記録するための一つの方法として、成長している部分・変化している部分だけをぬきだして、墨と手でスケッチした。野菜の成長記録のいくつかを、展覧会会期中、ワークショップに展示した。



■チャールズ&レイ・イームズ 映像の世界ー目黒区美術館イームズ・フィルム・コレクションより

日時：3月22日 13:30-17:30

参加者：180人

イームズ・アイのカレイドスコープ

1. House／ハウス(1955) 10' 40"
2. Tops／コマ(1969) 7' 15"
3. Parade／パレード(1952) 6'
4. SX-70／ポラロイドカメラSX-70(1972) 11'

5. Powers of Ten／10の累乗(1978) 9'
6. Two Laws of Algebra／代数の2つの法則(1973) 4'
7. Design Q&A／デザインQ&A(1972) 11'
8. The Fiberglass Chairs／ファイバー・ガラス・チェア(1970) 10'
9. Degas in the Metropolitan／メトロポリタン美術館のドガ(1978) 10'
10. The Black Ship／黒船(1970) 7' 40"
11. The Look of America 1750-1800／アメリカ 1750-1800(1976) 26' 25"
12. Dead Sequence／デッド・シークエンス(1960) 5'
13. Meet Me in St. Louis／セントルイス(1962) 2'

日時：3月23日 13:30-17:30

参加者：150人

建築計画にみるイームズ・アイ

1. House／ハウス(1955) 10' 40"
2. The Expanding Airport／拡張する空港(1958) 9' 30"
3. Toccata for Toy Trains／トッカータ・フォー・トイ・トレイン(1957) 14'
4. Franklin and Jefferson／フランクリンとジェファソンの世界(1976) 28' 30"
5. Westinghouse in ABC／アルファベット順のウエスティングハウス(1965) 12"
6. Two Baroque Churches in Germany／2つのバロック教会(1955) 10' 30"
7. Newton's Method／ニュートンの法則(1974) 3' 25"
8. Computer Perspective／コンピューター・パースペクティブ(1972) 8'
9. National Fisheries Center and Aquarium／国立水族館(1967) 10' 30"
10. Lounge Chair／ラウンジ・チェア(1956) 2' 15"
11. Copernicus／コペルニクス(1973) 9' 30"
12. Alpha／アルファ(1972) 1' 16"

日時：3月28日 13:30-17:30

参加者：100人

ビジュアル・コミュニケーションの方法論

1. Tops／トップス(1969) 7' 15"
2. Something about Photography／写真について(1976) 8' 32"
3. IBM at the Fair／博覧会でのIBM(1965) 7' 30"
4. A Communication Primer／コミュニケーションズ・プライマー(1953) 23' 30"
5. Claw Face／クラウンの顔(1971) 16'
6. Day of The Dead／死者の日(1957) 15'
7. National Fisheries Center and Aquarium／国立

水族館(1967) 10' 30"

- 8. Powers of Ten / パワーズ・オブ・テン(1978) 9'
- 9. The Fiberglass Chair / ファイバー・グラス・チェア (1970) 8' 39"
- 10. Design Q&A / デザイン Q & A (1972) 5'
- 11. Exponents / 累乗の指数(1973) 3' 6"
- 12. Atlas / アトラス(1976) 2' 30"
- 13. Music Sequence / ミュージック・シーケンス (1959) 10'

フィルムはすべて16mm, 目黒区美術館所蔵



●ワークショップ

ア. わたしのハウス・オブ・カード

講師：鈴木明（建築エディター）

日時：3月20日, 29日, 4月5日, 6日 全4日間

10:30-16:30

参加人数：小学5年生以上大人まで 20人

このコースでは、チャールズ&レイ・イームズが制作した短編フィルムを手掛かりに、イームズ夫妻がどのような視点で日常やモノを視ていたかを考えるワークショップとして開催した。イームズ夫妻が制作したトランプカード型の素敵な『ハウス・オブ・カード』で構成遊びをおこなった後、映画とカードの関連性を話し合った。そして、参加者それぞれが現在関心を持っているコトや視点について発表し、その



テーマに即して自分の見つけた楽しいアングルでモノを見つめて写真に撮り、私家版ハウス・オブ・カードを制作、その発表や交換をとおして互いの視線を共有した。



イ. ザ・パレード！ おもちゃ大集合

講師：榎本寿紀（ワークショップ・スタッフ）

日時：4月1日, 3日, 4日 全3日間

10:30-16:30

参加人数：小学1年生以上大人まで 20人

イームズ夫妻のフィルム「パレード」「トイ・トレイン」を鑑賞し、おとなも子どもも共に楽しめるおもちゃについて考えた。今まで大切にコレクションしてきたおもちゃ、普段遊んでいるおもちゃ、大切にしてきたオブジェクトを持ちより、アニメーションを制作して鑑賞しあい、年齢を越えておもちゃの魅力を楽しんだ。



ウ. 散歩図鑑—私ガイドブックのすすめ

講師：大田垣晴子（イラストライター）

日時：3月8日, 9日, 16日 全3日間

10:30-16:30

参加人数：小学3年生以上大人まで 20人

夏に開催する『旅へのあこがれ』展のワークショップにつながる内容として開催。街を歩き、なにげないものを新しい目で観察するのはとても楽しい行為。日常的な要素を

「絵」と「文」で書き留め、自ら「画文家」とアピールするユニークなイラストレーターの大田垣晴子氏を講師に招き、館内では『東京パック展』会場、館外では銀座の町並み取材し、美術館や街を構成する形や会話、色や空気などの観察・想像を楽しみながら、オリジナルな散歩図鑑を制作した。冊子に仕立てたこの図鑑は、会期中エントランスホールに展示し、来館者のガイドブックとしても活用した。



2. 美術講座

区民等に美術への理解を深めてもらうため、本年度は現代美術の作家として、また視覚障害者のよき教育者として、多彩な活動を展開する西村陽平氏を講師に招き、“モノを創る・モノを視る”喜びについて3回にわたり講演会を開催した。

ア. “焼く”一変容と解体

講師：西村 陽平（造形作家）

開催日：2月22日

参加者：70人

イ. 手で視るこどもたち—盲学校での造形教育

講師：西村 陽平（造形作家）

開催日：2月23日

参加者：82人

ウ. 障害者と美術館—日本とアメリカ

講師：西村 陽平（造形作家）

開催日：3月2日

参加者：70人

3. ギャラリーツアー

心を癒す植物 アートボタニカル・ガーデン展、テキスタイルの冒険現代オランダの4人のアーティスト展開催中に学芸員の指導により各展示室にわかれてギャラリーツアーを実施した。

開催日：9月10日

参加者：目黒区立五本木小学校4年・5年生 93人

開催日：9月12日

参加者：目黒星美学園小学校4年生

120人

開催日：12月13日

参加者：目黒区立五本木小学校6年生

56人

4. 展覧会関連事業

①日本の染織・テキスタイル展

ア. テキスタイルアートの現状について

講師：藤本 哲夫（成安造形大学教授）

開催日：5月11日

参加者：97人

イ. 私の染め

講師：喜多川 七重（染織作家）

開催日：5月18日

参加者：85人

②1953年ライトアップ—新しい戦後美術像が見えてきた—

ア. 再現・1950年代の冒険—実験工房コンサート

演奏者：園田 高広, 高橋 アキ, 他

開催日：6月13日

参加者：352人

その他：CD作成 タイトル—実験工房の音楽・
Music from Experimental
Workshop

制作—フォンテック

イ. 再現・1950年代の冒険—映像と音楽

開催日：7月12日

参加者：300人

ウ. シンポジウム 1953年 私はこう見る

出演者：針生 一郎, 瀬木 慎一, 山口 勝弘, 今井 俊
満, 峯村 敏明

開催日：6月14日

参加者：312人

③テキスタイルの冒険—現代オランダの4人のアーティスト展

ア. 私の作品について

講師：マルヤン・ヘルック（出品作家）

開催日：10月12日

参加者：58人

イ. 作品制作のプロセス

講師：マリアン・バイレンガ（出品作家）

開催日：10月13日

参加者：70人

④目黒区の美術・書 1996

ア. 画く心 見る心

講師：井上 慎（目黒区美術家協会会長）

開催日：2月15日

参加者：51人

イ. 創作の心

講師：田淵 観斎（目黒区書作家協会会長）

開催日：3月1日

参加者：55人

⑤所蔵作品展×「東京パック」とその時代

ア. 昭和の東京パック覚え書き

講師：湯本 豪一（川崎市市民ミュージアム学芸員）

開催日：3月30日

参加者：35人

Ⅲ. 入館状況

展覧会名	会期	開催日数 (日)	入館者数(人)		会場	備考
			総数	1日平均		
所蔵作品展Ⅸ 描かれたからだ からだのワークショップⅠ	8年3月9日～ 8年4月7日	6日間 (8年度分)	445人 (8年度分)	74人 (8年度分)	A, B, C, L, W, E	全期間26日間 1,515人
日本の染織・テキスタイル展	8年4月20日～ 8年5月26日	32日間	7,692人	240人	A, B, C, L, W, E, G	
1953年ライトアップー新しい 戦後美術像がみえてきた	8年6月8日～ 8年7月21日	38日間	6,722人	177人	A, B, C, L, W, E, G	
心を癒す植物ーアート・ ボタニカル・ガーデン	8年8月3日～ 8年9月16日	39日間	8,007人	205人	A, B, C, L, W, E	
テキスタイルの冒険ー現代オラ ンダの4人のアーティストー展	8年10月12日～ 8年12月15日	56日間	3,707人	66人	A, B, C, L, W, E	
めぐろの子どもたち展	9年1月18日～ 9年2月2日	14日間	8,954人	640人	A, B, C, L, W, E, G	
目黒区の美術・書ー1996	前期9年2月8日 ～2月16日 後期9年2月20日 ～3月2日	8日間 10日間	2,069人	115人	A, B, C, L, W, E	
所蔵作品展Ⅹ「東京パックと その時代」展 ワークショップチャールズ& レイ・イームズ 映像の世界	9年3月8日～ 9年4月6日	20日間 (8年度分)	952人 (8年度分)	48人 (8年度分)	A, B, C, L, W, E	全期間26日間 1,375人
合 計		223日間	38,548人	173人		

デザイン21展	8年10月25日～ 8年11月10日	15日間	1,004人	67人	G	
---------	-----------------------	------	--------	-----	---	--

注 A=展示室A, B=展示室B, C=展示室C, L=展示ロビー, W=ワークショップ室, E=エントランスホール, G=区民ギャラリー

IV. 作品収集

●目黒区美術館資料収集基本方針

目黒区美術館資料の収集については、優れた美術作品(以下「作品」という。)と、その理解を深めるうえで補助的な役割を果たし得る資料(以下「補助資料」という。)を、次の項目により計画的に収集する。

記

1. 近代から現代に至るわが国の美術の流れを体系的に理解するうえで有益な作品
2. 作品の成立する過程、素材および技術と表現の関係を理解するうえで有益な作品および補助資料
3. その他、目黒区美術館の所蔵品としてふさわしい作品および補助資料

収集対象

作 品 平面(洋画, 日本画, 素描, 版画, 書など)

立体(彫刻, 工芸など)

映像(写真, 映画, ビデオなど)

補助資料 素材・工程・技法などに関わる補助資料

作品制作に関わる書簡, 日記など

上記収集に関わる文献

●収蔵作品件数

年 度	平 面	立 体	映 像	工 芸	コレクション	計
昭和56～平成7	827	20	10	12	2	871
平成8	0	0	0	0	0	0
計	827	20	10	12	2	871

平成8年度購入作品

作 家 名	作 品 名	制 作 年	寸 法(cm)	素 材
高野三三男	人形をもった金髪の女	1924 - 40	65 × 49.5	油彩・キャンパス

寄託作品を購入のため収蔵件数は変わらない。

V. 作品等貸出

○作品貸出

作 品 名	作 家 名	期 間	貸 出 先	展 覧 会 名
鏡の部屋ー愛は永遠に(NO.3)	草間彌生	8.7.17～8.9.16	茨城県近代美術館	素材とかたち～触覚との対話～
動物群	藤田嗣治	8.7.16～8.9.6	群馬県立近代美術館	こどもが見る,おとなが見る美術の国の動物たち
喪中の作品(赤) 喪中の作品(碧) 喪中の作品(白)	星野真吾 星野真吾 星野真吾	8.8.1～8.9.12	豊橋市美術博物館	星野真吾展
パリのカフェ 鯖 にわとり	荻須高德 荻須高德 荻須高德	8.8.16～8.11.14	Bunkamura・ ザ・ミュージアム, 松坂屋美術館	荻須高德展
無限の網 B	草間彌生	8.9.4～8.10.30	福島県立美術館	抽象絵画の創造力
お 光栄ある帝都の選良? (東京パック原画) 恋に階級なく,男女に国境なし (東京パック原画) 軍縮会議に参ずるアメリカ (東京パック原画) どうぞ御心配なく (東京パック原画) 都会 (東京パック原画) 旭光照波 (東京パック原画) 銀座のはづれ (東京パック原画) 彼等の身性は実に… (東京パック原画) 軍縮三全権 (東京パック原画) 猿芝居の出来事 (東京パック原画) アメリカのショウ・ウィンドー からぬけてきた女 (東京パック原画) ゴルジュ・ド・ルー 食卓	池田永治 池部 鈞 稲垣小五郎 大月源二 岡本唐貴 小川治平 小野佐世男 寺内純一 下川凹天 代田収一 安本亮一 村井正誠 高島達四郎	8.9.4～8.10.30	三重県立美術館	20世紀日本美術再見II… 1920年代
車中の少女	野田英夫	8.9.22～8.11.9	広島県立美術館	20世紀美術の誕生-1920・30年代の欧州・米国・日本-
海辺	鶴岡義雄	8.10.5～8.11.21	茨城県つくば美術館	画業60年 鶴岡義雄の世界
肉屋 裸婦	清水登之 清水登之	8.10.22～9.1.25	栃木県立美術館	清水登之展
風の声 14	堀 浩 哉	8.10.23～8.12.20	高岡市美術館	堀浩哉展
女	北川民次	8.11.26～9.1.26	愛知県美術館	北川民次展
女	北川民次	9.2.25～9.4.23	笠間日動美術館	北川民次展

○作品貸出

作 品 名	作 家 名	期 間	貸 出 先	展 覧 会 名
無 I 無 II 無 III 旅立ち	木 下 晋 木 下 晋 木 下 晋 木 下 晋	9.2.26～9.6.3	池田20世紀美術館	木下晋－えんぴつの世界－
車中の少女	野 田 英 夫	9.2.25～9.5.8	信濃デッサン館	野田英夫とウッドストックの仲間たち

○教育普及用教材貸出

教 材 名	期 間	貸 出 先	展 覧 会 名
予兆－光 (スライド, 榎倉康二作)	8.7.31～8.8.6	アートキャンプ白州実行委員会	アートキャンプ白州'96
画材と素材の引き出し博物館 2.紙以前－パーチメント 11.世界の紙－イタリア 12.世界の紙－フランス 16.紙の表情－透かし	8.9.19～8.12.10	町田市立国際版画美術館	書物の森へ－西洋の初期印刷本と版画
画材と素材の引き出し博物館 一式	8.10.23～8.11.30	武蔵野美術大学美術資料図書館	「素材再発見」展－目黒区美術館蔵「画材と素材の引き出し博物館」を中心に－

VI. 刊行

1. ピリエ(目黒区美術館ニュース)

目黒区美術館では、美術館活動の広報を目的に、美術館ニュース「ピリエ」を発行している。「ピリエ」(Piliers)は、フランス語で「柱、支柱」あるいは「支柱となる人、物」のことで、当館のエントランスホール正面にある4本の柱を意味している。

第14号

発行：1997年3月20日

サイズ：A4

ページ数：8頁

2. 目黒区美術館年報 平成7年度

発行：1997年3月25日

サイズ：A4

ページ数：66頁



ピリエ No.14



年報平成7年度版

VII. 区民ギャラリー

展 覧 会 名	期 間	延日数	主 催 者	入場者数
ORBIT	8. 4. 2～8. 4. 7	6	武蔵野美大映像学科 3年 羽田定義	150
6DAYS 6ARTS	8. 4. 2～8. 4. 7	6	辻村和美	170
LENSMEN	8. 4. 9～8. 4.14	6	宮下晃久	357
かごと立体造形展	8. 4.16～8. 4.21	6	高宮紀子	300
第2回緑が丘パステル画同好会展	8. 4.16～8. 4.21	6	篠原基江	442
アジアどんぶり	8. 4.23～8. 4.29	7	石田敦子	300
e 展 (八人展)	8. 4.23～8. 4.29	7	東村記人	208
美研展	8. 5.28～8. 6. 2	6	熱田隆一	523
勤労者美術展	8. 7.25～8. 7.28	4	勤労者福祉会館	331
クロッキーの会	8. 7.30～8. 8. 4	6	三堀和男	300
まんさくの会	8. 8. 6～8. 8.11	6	清水徳雄	300
田道赤坂水墨画展示会	8. 8. 6～8. 8.11	6	鈴木純蔵	400
目黒イーゼル会	8. 8.13～8. 8.18	6	天野政雄	240
個展 (本池宇太郎)	8. 8.13～8. 8.18	6	本池宇太郎	240
DIP UP HAP	8. 8.20～8. 8.25	6	鉢嶺清充	300
らゆう会	8. 8.27～8. 9. 1	6	天野政雄	538
翠粹酔展	8. 9. 3～8. 9. 8	6	山本 潤	180
墨洋書道展	8. 9. 3～8. 9. 8	6	橋本秋畦	264
第14会萌画会展	8. 9.10～8. 9.16	7	森藤富夫	570
ATELIER EBIS 展	8. 9.18～8. 9.23	6	会田京子	250
岸田利女遺作展	8. 9.25～8. 9.27	3	市邨富士子	500
第34回自主グループ発表会	8.10.11～8.10.13	3	教育委員会計画振興課	575
目黒区の北京崇文区との友好交流展	8.10.15～8.10.20	6	目黒区国際室	501
目黒区茶道華道展覧会	8.11.15～8.11.17	3	教育委員会計画振興課	700
ユネスコ美術展	8.11.19～8.11.24	6	教育委員会計画振興課	360
駒画会展	8.11.26～8.12. 1	6	鈴木郁子	279
チェコ・リトアニア・日本の現代版画展	8.12. 3～8.12. 8	6	目黒区国際室	200
凡展	8.12. 3～8.12. 8	6	阿部真弓	240
草木染めによる染織作品展	8.12.10～8.12.15	6	加藤 宏	697
それぞれの旅支度 hito4人展	9. 1. 5～9. 1.12	7	岡田真佐志	203
在日朝鮮学生美術展東京展	9. 2. 4～9. 2. 9	6	高本石典	1,560
Land Scape Land	9. 2.11～9. 2.16	6	飯塚八朗	302
四角い空	9. 2.18～9. 2.23	6	和田守男	120
ベクトル	9. 2.18～9. 2.23	6	志村麻衣	200

展 覧 会 名	期 間	延日数	主 催 者	入場者数
エキノコックス	9. 2.25～9. 3. 2	6	荻野僚介	250
第11回バスケタリ-展	9. 3. 4～9. 3. 9	6	高宮紀子	100
陶（やわらぎ）展	9. 3. 4～9. 3. 9	6	大野 理	215
グアテラマ現代絵画展	9. 3.11～9. 3.16	6	目黒区国際室	350
水曜会展	9. 3.18～9. 3.23	6	山田百合子	580
緑が丘パステル画同好会展	9. 3.18～9. 3.23	6	近藤美加里	560
KINETIC ENERGY ART EXIBITION	9. 3.25～9. 3.30	6	波田実花	200
mineral pigments	9. 3.25～9. 3.30	6	井上みちる	230
合 計		245		15,285

VIII. ボランティア

生涯学習の振興に向けてボランティア活動の重要性が指摘される中、地域においても美術館を通しての社会奉仕活動を希望する人々が多く存在するようになってきた。美術館としてもそのような要望に応え、また住民のニーズを把握し、美術・文化活動の地域への振興を図っていくため、ボランティア活動を積極的に援助し、活用していく必要がある。

目黒区美術館では、昭和62年11月の開館時よりボランティアを受け入れ、現在はラウンジ（喫茶コーナー）運営、ワークショップ活動補助等を行うことを中心に、幅広い活動を目指している。

1. ボランティア数 67名

2. 活動内容

(1) ラウンジ運営—ラウンジ営業部各曜日班

活動時間：午後0時30分から4時30分まで

（ラウンジ営業時間は午後1時から4時まで）

当番：原則として2名

(2) ワークショップ講座アシスタント—学芸部ワークショップ班

手と目の冒険広場「心を癒す植物—アート・ボタニカル・ガーデン

*ワークショップ・遊びの広場「植物シルエット・カード」

内容：植物の形・輪郭線に注目して、ステンシルの技法を基本としたカードを作った。

日時：8月3日～9月16日 全20日

参加者数：19名（延べ51名）

(3) チラシ等の発送作業—広報部広報班 年7回

(4) トイコレクション活動—学芸部トイ・コレクション班 アウトリーチ活動・児童館（緑が丘、区民センター、中目黒）、学童保育クラブ（大岡山）にでかけ、前年に引き続き試験的に実施した。

視覚障害者とボランティアと目黒区美術館のためのワークショップ

9月15日 参加者 12名

16日 参加者 11名

(5) その他

懇親会等実施

3. 年間活動記録

8年5月12日 展覧会鑑賞会日本の染織展

解説：福永重樹（館長）

参加者：25名

懇親会

参加者：30名

6月29日 展覧会鑑賞会1953年ライトアップ展

解説：家村珠代（学芸員）

7月27日 ラウンジ講習会及び福永館長による講演

参加者：40名

8月13日 展覧会鑑賞会心を癒す植物展

解説：降旗千賀子

参加者数：13名

9月7日 しいのみ社見学

参加者数：12名

9月28日 バスツアー

茨城県近代美術館・水戸芸術館現代美術センター

参加者数：44名

8月～ 曜日別美術館見学会

11月 参加者数：6班42名

12月14日 展覧会鑑賞会テキスタイル冒険展

解説：矢内みどり（学芸員）

参加者：13名

9年3月15日 展覧会鑑賞会東京パックとその時代展

解説：山田敦雄（学芸員）

平成8年度ボランティア総会

参加者数：40名



ラウンジ風景

IX. 美術館実習

学芸員資格取得単位習得のため、当館において実習を希望したい旨の依頼が多くあることから、検討の結果、平成8年度を初年度としてこれを受入れることとした。

実習期間、実習内容等については担当学芸員との面接により決定する。

(提出書類) 履歴書、アンケート、学長からの依頼書等

平成8年度 美術館実習生受入れ状況

担当学芸員	実習生氏名	大学 専攻科目	実習期間
矢内 みどり	小林 史	跡見学園女子大学 美学美術史	10/3 - 10/15 9日間
	川添 由紀	東京造形大学 比較造形	10/3 - 12/14 13日間
	山崎 かおる	日本大学 文芸評論	10/3 - 10/17 10日間
降旗 千賀子	川端 すみ子	お茶の水女子大学 生活文化学	6/23 - 11/27 30日間
	片岡 如子	東京造形大学 比較造形	6/27 - 12/8 21日間
	佐久間 陶子	明星大学 陶芸	7/24 - 9/16 20日間
	松本 もみ	武蔵野美術大学 映像	6/23 - H9. 2/5 21日間
	東山 祐子	武蔵野美術大学 油絵	6/23 - 11/26 25日間
	内藤 ちなつ	千葉大学 美術教育	7/1 - 9/30 20日間
山田 敦雄	小杉 晶子	青山学院大学 史学	7/29 - 9/18 15日間
	宮本 靖子	成蹊大学 文化学	7/29 - 9/18 17日間
家村 珠代	有熊 理恵	明治学院大学 芸術学	11/6 - 11/13 6日間
	久保 木 晶子	東洋英和女子学院大学 人間科学	11/6 - 11/13 6日間
	宮本 安芸子	立教大学 キリスト教学	11/6 - 11/12 5日間

X. 名簿

(1) 財団法人目黒区芸術文化振興財団理事・監事

(順不同, 平成9年3月31日現在)

役職	氏名	備考
理事	葉師寺克一	目黒区助役
〃	平尾 真	目黒区教育委員会教育長
〃	渡辺 光三	(財)目黒区芸術文化振興財団事務局長
〃	内山 武夫	東京国立近代美術館次長
〃	加藤 玲子	目黒ユネスコ協会会長
〃	望月千世子	弁護士
〃	木村 高久	目黒区教育委員会生涯学習部長
〃	福永 重樹	目黒区美術館長
監事	松田 幸夫	目黒区工業団体連合会会長
〃	宮山 好兄	目黒区収入役

(2) 財団法人目黒区芸術文化振興財団評議員

(順不同, 平成9年3月31日現在)

役職	氏名	備考
評議員	都築 秀行	目黒区議会議員
〃	青木 早苗	目黒区議会議員
〃	森 美彦	目黒区議会議員
〃	川崎恵利子	目黒区議会議員
〃	福田 富夫	前目黒区教育委員会委員長
〃	吉田 敏雄	目黒区立第三中学校長
〃	佐藤 幸信	目黒区立田道小学校長
〃	深美 成男	都立芸術高等学校長
〃	赤穴 宏	洋画家
〃	岩壁富士夫	日本画家
〃	續木 敏郎	書作家
〃	安原 喜孝	陶芸家
〃	岡田 嘉子	目黒区子ども会連合会副会長
〃	山下 愛子	前目黒区婦人団体連合会会長
〃	谷田 泰司	目黒区住区住民会議連絡協議会
〃	望月 昇	目黒区文化団体連合会常任理事
〃	黛 政男	目黒地区労働組合協議会副議長

(3) 目黒区美術館資料収集委員会

(順不同, 平成9年3月31日現在)

役職	氏名	備考
委員長	三木 多聞	東京都写真美術館長
委員	桑原 住雄	武蔵野美術大学教授
〃	細野 正信	山種総合研究所
〃	長谷部満彦	福島県立美術館長
〃	真室 佳武	東京都美術館長

XI. 施設

施設

●工事概要

建築

所在地：東京都目黒区目黒二丁目4番36号

地域・地区：住居地域・準防火地域・第3種高度地区

敷地面積：2,033.53m²

建ぺい率：66.45%

容積率：199.61%

構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造

地上3階・地下1階

建物高さ：17.89m

延床面積：4,059.21m²

構造

主体構造：鉄骨鉄筋コンクリート造

その他：外壁花崗岩貼りジェットバーナー仕上げ（乾式工法）

工期：着工昭和60年12月2日

竣工昭和62年3月31日

設計・監理：株式会社日本設計事務所

建築：株式会社竹中工務店東京本店

空調設備：株式会社朝日工業社本店

衛生設備：足立工業株式会社東京支店

電気設備：中国電気工事株式会社東京支店

昇降機設備：横浜エレベータ株式会社

●面積表

展示・教育普及

展示室A：319.10m²

展示室B：170.46m²

展示室C：65.80m²

展示ロビー：44.80m²

ワークショップ：148.47m²

廊下・階段・その他：203.17m²

小計：951.8m²

区民ギャラリー

区民ギャラリー：379.53m²

控室：14.5m²

区民ギャラリーエントランス・階段・その他：198.82m²

小計：592.85m²

研究調査

資料室：102.79m²

修復室：46.09m²

小計：148.88m²

収蔵

収蔵庫A：408.36m²

収蔵庫B：53.85m²

前室：48.53m²

荷解室：62.58m²

搬出入口：56.57m²

展示用具室：73.40m²

エレベーター・倉庫・その他：229.63m²

小計：932.92m²

管理

事務室：58.05m²

館長室：32.47m²

理事長室：24.58m²

中央管理室：20.64m²

休養室：24.29m²

ワークショップ準備室：31.36m²

映像準備室：14.40m²

廊下・階段・その他：178.18m²

小計：383.97m²

ホール等

エントランス：169.85m²

ラウンジ：55.84m²

ベビーコーナー：5.27m²

廊下・その他：343.58m²

小計：574.54m²

機械室等

機械室：277.14m²

電気室：67.59m²

エレベーター機械室・自家発電気室・その他：129.52m²

小計：474.25m²

合計：4,059.21m²

XII. 沿革

- 昭和45年 長期計画基本構想で「芸術文化の振興の拠点として総合文化施設の設置」を決定
- 昭和54年 7月 長期計画実施計画で「美術館の設置」を決定
12月 美術館開設準備室設置
- 昭和55年 3月 目黒区美術博物館建設検討委員会設置
4月 「東京都目黒区博物館資料取得基金条例」施行
- 昭和56年 1月 目黒区美術博物館建設検討委員会答申「目黒区が建設する美術博物館の基本構想のあり方について」
3月 目黒区美術博物館建設専門委員設置
4月 目黒区美術博物館（仮称）設置の方針策定
11月 目黒区立美術館（仮称）資料収集委員会要綱を制定
- 昭和57年 2月 博物館併設構想から美術館単独構想へ変更
3月 第一回資料収集委員会開催－資料収集を開始
10月 区制施行50周年記念事業に位置づけ
- 昭和59年 2月 目黒区美術館（仮称）基本構想策定（58年6月策定開始）
10月 目黒区美術館（仮称）基本設計策定
- 昭和60年 3月 目黒区美術館（仮称）実施設計策定
6月 目黒区美術館開設準備委員・臨時委員設置
8月 目黒区美術館開設準備顧問就任
目黒区美術館マーク制作
11月 「プレビュー・目黒区美術館」展開催（11/12-11/17）
12月 目黒区美術館（仮称）新築工事起工式（12/12）
- 昭和61年 7月 美術館管理運営の財団委託方針決定
9月 「プレビュー・目黒区美術館2」展開催（9/9-9/15）
12月 目黒区美術館（仮称）新築工事定礎式（12/5）
- 昭和62年 3月 「目黒区美術館条例」公布
4月 目黒区美術館新築工事落成式（4/14）
10月 財団法人目黒区芸術文化振興財団設立（10/1）
11月 目黒区美術館開館（11/15）

XIII. 案内

- 観覧時間：午前10時～午後6時
（ただし入館は午後5時30分まで）
- 休館日：月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）
年末年始
- 観覧料：展覧会ごとにその都度定める。



交通案内：

- JR山手線目黒駅（西口），東急目蒲線目黒駅より徒歩10分
- バス，渋谷駅より東急 渋41一大井町駅行，田道小学校入口下車3分

目黒駅より東急，都営

- | | |
|-------------|------------------|
| 黒01—大岡山小学校行 | } 権之助坂下車
下車3分 |
| 黒02—二子玉川園行 | |
| 黒06—三軒茶屋行 | |
| 恵73—弦巻営業所行 | |
| 東98—等々力操車場行 | |

平成8年度

目黒区美術館年報

1998年2月1日発行

編集・発行—目黒区美術館

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36

Tel. 03-3714-1201(代)

印刷——榎大塚工芸